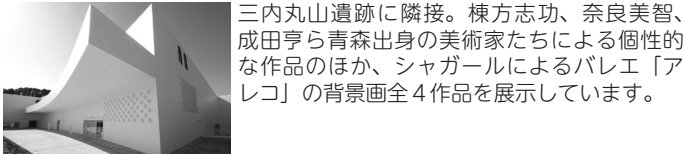
青森県
aomori

1 青森県立美術館
2 青森県近代文学館
3 棟方志功記念館
4 三内丸山遺跡センター
5 弘前市立博物館
6 国指定名勝　大石武学流庭園「瑞楽園」
7 旧弘前偕行社
8 弘前学院外人宣教師館
9 つがる市縄文住居展示資料館（カルコ）
10 つがる市森田歴史民俗資料館
11 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室
12 外ヶ浜町大山ふるさと資料館
13 深浦町歴史民俗資料館・美術館
14 中泊町博物館
15 八戸市博物館
16 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
17 八戸市南郷歴史民俗資料館
18 八戸公園（こどもの国・植物園）
19 館鼻公園（みなと体験学習館）
20 櫛引八幡宮　国宝館
21 八戸市史跡根城の広場
22 八戸南部氏庭園　秋の開園
八戸市文化賞等表彰式
はっち市2021～はっちがちっちゃな街になる～
23 十和田市現代美術館
24 十和田市馬事公苑称徳館の文化資料館称徳館
25 青森県立三沢航空科学館
26 三沢市寺山修司記念館
27 七戸町立鷹山宇一記念美術館
28 六ヶ所村立郷土館

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 青森市

1 青森県立美術館 無

三内丸山遺跡に隣接。棟方志功、奈良美智、成田亨ら青森県出身の美術家たちによる個性的な作品のほか、シャガールによるバレエ「アレコ」の背景画全４作品を展示しています。

●無料（10月30日（土））　常設展示のみ

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 毎月第２・第4月曜日（祝日の場合は翌日）及び年末年始（その他休館日有）
所 青森市安田字近野185
問 017-783-3000
HP http://www.aomori-museum.jp

◆ 青森市

2 青森県近代文学館 無

青森県立図書館の２階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。太宰治「人間失格」の草稿も展示しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 期間中10/28、11/10、11/25
所 青森市荒川字藤戸119-7　青森県立図書館２階
問 017-739-2575
HP http://www.plib.pref.aomori.lg.jp/viewer/info.html?id=30

2-1 企画展「中南津軽文学散歩」

◎10月16日（土）～12月19日（日）

弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、旧浪岡町を描いた作品を紹介し、近代文学から見た中南津軽地域の魅力に迫ります。

2-2 エクステンド常設展示「文学県あおもり 平成・令和編」

◎5月28日（金）～令和4年5月下旬

活躍中の県人作家をご紹介し、青森県の風土の中で作家の台頭が脈々と受け継がれている様子に迫ります。併設コーナー「蛇笏賞受賞俳人・成田千空生誕100年」の展示もあります。

◆ 青森市

3 棟方志功記念館 特

世界的板画家・棟方志功の文化勲章受章を記念し1975年に開館。棟方作品では国内最大を誇るコレクションに加え、板木など関連資料を年４回展示替えしながら幅広く紹介しています。

●特典（10月30日（土）、10月31日（日））　有料入場者　記念品をプレゼント

時 9:00（11月～3月は9:30開館）～17:00
休 月曜日（祝日は開館）　※新型コロナウイルス感染症の影響により休館日が異なる場合があります。
所 青森市松原2-1-2
問 017-777-4567
HP https://munakatashiko-museum.jp/

3-1 秋の展示「棟方志功を育てた人々ー頌（たたえ）と応（こたえ）ー」

◎10月1日（金）～12月12日（日）

棟方を育てた人々と棟方との関連を紹介するとともに、画業に励むきっかけとなったゴッホや、棟方を育んだ故郷への想いから生まれた作品も併せてご紹介いたします。

◆ 青森市

4 三内丸山遺跡センター 無

特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

●無料（通年）中学生以下

時 9:00～17:00（6/1～9/30は18:00まで）（最終入館16:30（6/1～9/30は17:30まで））
休 毎月第４月曜日（祝日の場合は翌日）、12/30～1/1
所 青森市三内字丸山305
問 017-766-8282
HP https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/

◆ 弘前市

5 弘前市立博物館 無 割

弘前市立博物館は、国指定史跡の弘前城跡三の丸の一角に、前川國男の設計のもと昭和51年に竣工しました。

●無料（10月2日（土）～12月19日（日）、和装で入館し、館のSNSに写真掲載同意の方のみ。休館日は除く。）
●割引（通年）　20名以上の団体　観覧料の割引

時 9:30～16:30
休 毎月第３月曜日（祝・休日の場合は翌日）
所 弘前市大字下白銀町1-6
問 0172-35-0700
HP http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hakubutsukan/

5-1 企画展３「きもの　～装いの美・美は喜び～」

◎10月2日（土）～11月14日（日）（前期）、
11月20日（土）～12月19日（日）（後期）

本展では、武家の女性の装いを中心に裃・陣羽織など江戸時代の装束を幅広く紹介します。また、郷土ゆかりの津軽こぎん刺しも併せて展示します。

◆ 弘前市

6 国指定名勝　大石武学流庭園「瑞楽園」 無 特

大石武学流枯山水庭園「瑞楽園」は、津軽藩政時代に高杉組の大庄屋を代々つとめていた豪農対馬家の書院式庭園。天保10年に建てられた旧対馬家主屋とともに公開しています。

●無料（通年）
●特典（10/30（土）・10/31（日））　全員　花鉢をプレゼント

時 9:30～16:30
休 無し
所 弘前市大字宮館字宮舘沢26番地2
問 0172-55-6806
HP http://zuirakuen.com/

6-1 「公開雪囲作業及び雪囲教室」

◎10/30（土）　10:30～11:30

登録造園基幹技能者を講師に、各家庭にある樹木を雪から守る囲いの方法を学び、樹木に関しての疑問・質問にお答えします。（参加費無料）

◆ 弘前市

7 旧弘前偕行社 無

明治40年（1907）に旧陸軍第八師団の将校らの親睦・厚生施設として建設されたルネサンス風洋館。令和２年４月、７年間の保存・復元修理を経てリニューアルオープン。

●無料（通年）　18歳以下・70歳以上

時 9:00～16:00
休 火曜日・8月12～15日・年末年始（館内の使用状況により見学ができないことがあります。）
所 青森県弘前市御幸町8-10
問 0172-33-0588
HP http://www.h-kaikosha.jp

◆ 弘前市

8 弘前学院外人宣教師館 無

尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、１・２階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料（通年）

時 9:00（火曜日～土曜日）～16:00（火曜日～金曜日）、12:00（土曜日）
休 日、月、祝日、6/25（創立記念日）、8/13、12/29～1/3（ただし、新型コロナウイルスの影響により要確認）
所 弘前市大字稔町13番地1
問 0172-36-5224

◆ つがる市

9 つがる市縄文住居展示資料館（カルコ） 無

亀ヶ岡遺跡から出土した遮光器土偶の精巧なレプリカや藍胎漆器のほか、つがる市内や青森県内の遺跡から出土した土器・石器や縄文晩期の復元竪穴住居などを展示しています。

●無料（10月16日（土）～11月3日（水・祝）（ただし休館日は除く））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日・祝休日の場合は翌平日）、年末年始
所 つがる市木造若緑59-1
問 0173-42-6490
HP http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1788.html

◆ つがる市

10 つがる市森田歴史民俗資料館 無

人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料（10月16日（土）～11月3日（水・祝）（ただし休館日は除く））

時 9:00～16:00
休 月・火・木・金曜日、年末年始
所 つがる市森田町森田月見野340-2
問 0173-26-2201
HP http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1790.html

◆ つがる市

11 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 無

亀ヶ岡遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。

●無料（10月16日（土）～11月3日（水・祝）（ただし休館日は除く））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日・祝休日の場合は翌平日）、年末年始
所 つがる市木造館岡屏風山195
問 0173-45-3450
HP http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1789.html

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

東津軽郡 ◆ 外ヶ浜町

12 外ヶ浜町大山ふるさと資料館 無

木造校舎を利用した資料館です。昔の農具や生活用具、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産でもある史跡大平山元遺跡の土器等（一部県重宝の指定）を展示しています。

●無料（通年）

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合はその翌日）
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺34-3
問 0174-22-2577
HP http://www.town.sotogahama.lg.jp/

西津軽郡 ◆ 深浦町

13 深浦町歴史民俗資料館・美術館 割

歴史民俗資料館では、古代の深浦から藩政時代、現代に至るまでの郷土の歴史を紹介しています。美術館では、県内外で活躍する作家や町出身者の絵画を展示しています。

●割引（10月30日（土）～11月3日（水・祝））（入館料半額）

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
所 西津軽郡深浦町大字深浦字苗代沢80-1
問 0173-74-3882
HP https://www.town.fukaura.lg.jp/fixed_docs/201980700012/

北津軽郡 ◆ 中泊町

14 中泊町博物館 無

ストーブ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 毎週月曜・毎月第４木曜・祝日
所 中泊町中里字紅葉坂210
問 0173-69-1111
HP http://www2.town.nakadomari.aomori.jp/hakubutsukan/

◆ 八戸市

15 八戸市博物館 無

八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しい映像とともに視聴できます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（第１月曜日、祝日・振替休日を除く）／祝日・振替休日の翌日（土・日、祝日を除く）
所 八戸市大字根城字東構35-1
問 0178-44-8111
HP https://hachinohe-city-museum.jp/

15-1 秋季特別展「今般廃藩之儀－最後の藩主・南部信順－」

◎10月2日（土）から11月23日（火・祝）

廃藩置県から150年の節目として、南部家ゆかりの古文書や調度品類等様々な資料を元に、廃藩置県前夜から青森県誕生までの八戸藩及び周辺地域の動向を紹介します。

15-2 シンポジウム「根城・再考Ⅱ－戦国大名と国衆の城－」

◎11月28日（日）　12:50～

【会　場】八戸市総合福祉会館

近年大きく進展してきた戦国期の南部氏研究や城の発掘調査成果から、戦国大名化をめざした三戸南部氏と他の南部氏一族に迫ります。※要申込

◆ 八戸市

16 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 無

是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張１遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日・振替休日の場合は開館）、祝日・振替休日の翌日（土・日曜日、祝日の場合は開館）、年末年始（12/27～1/4）
所 八戸市大字是川字横山１
問 0178-38-9511
HP https://www.korekawa-jomon.jp/

16-1 令和3年秋季企画展「装い　-身を飾る人々-」

◎11月3日（水・祝）
※会期：10月16日（土）～11月28日（日）

是川遺跡でも多く出土している「装身具」を中心にさまざまな資料から、縄文人の一万年にわたる装いの移り変わりや、現代にいたるまでの装いの意味や変化について紹介します。

16-2 企画展考古学講座

◎11月6日（土）　14:00～16:00

令和３年度秋季企画展「装い　－身を飾る人々－」にちなんだ講演会を開催いたします。

16-3 是川縄文の日

◎11月3日（水・祝）

是川の縄文遺跡の価値や縄文文化の多様な魅力を知ってもらうため、楽しみながら学べる縄文イベントを開催します。

◆ 八戸市

17 八戸市南郷歴史民俗資料館 無

太平洋戦争中に築かれたトーチカや、戦後の町並み、住宅の居間などを館内に再現し、当時使われていた道具や製品で、昭和の生活文化の移り変わりについて紹介します。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（第一月曜日または祝日・振り替え休日を除く）、祝日・振り替え休日の翌日（土・日曜日、または祝日の場合を除く）、年末年始（12月27日～１月４日）
所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1
問 0178-83-2443
HP https://nango-hf.jp/

17-1 ミニコレクション展「酒」

◎11月20日（土）から令和4年3月21日（月）まで

八戸市南郷歴史民俗資料館収蔵資料の中から、片口、徳利、銚子、酒瓶のラベルなど「酒」に関する資料を一挙に展示します。

17-2 南郷文化財めぐり

◎11月2日（火）　～16:00

マイクロバスに乗り、南郷地区各所にある文化財を巡ります。

17-3 なんごうあそびのひろば「くるくる巻いてつくるペーパービーズ」

◎11月3日（水・祝）　10:00～12:00

Nathu made長塚佳子先生を講師に迎え、紙を巻いてつくるペーパービースを使った小物づくりをおこないます。

◆ 八戸市

18 八戸公園（こどもの国・植物園） 無

八戸公園は、植物園・遊園地・動物舎などがある総合公園です。広い芝生広場やジェットコースターなど10種類ののりものがある遊園地ゾーン、サル山など、ご家族みんなで楽しめます。

●無料（10月10日（日）～11月14日（日））

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日
所 八戸市大字十日市字天摩33-2
問 0178-96-2932

18-1 第14回八戸公園四季写真展

◎10月10日（日）から11月14日（日）　9:00～17:00

八戸公園を訪れた方々が四季折々に感じた情景を表現された写真を展示します。

18-2 秋のアート教室

◎10月17日（日）　9:00～12:00

画家の先生と一緒に八戸公園の秋の風景を描く、初心者から上級者まで楽しめるスケッチ講座です。

18-3 秋の親子木工教室

◎11月3日（水・祝）　10:00～11:30

親子で「木の竹馬」作りにチャレンジしましょう。道具の使い方は公園職員がアドバイス。作った「木の竹馬」はお家にもって帰って遊べます。

◆ 八戸市

19 館鼻公園（みなと体験学習館） 無

館鼻公園は新井田川河口の高台に位置する公園です。展望台「グレットタワーみなと」からは八戸の町並みや港、海が見渡せます。「みなと体験学習館」は八戸の港の歴史や津波被害の記憶を受け継ぐ体験と学びの場です。

●無料（通年）

時 9:00～19:00（９月～翌６月までの秋・冬・春季時間）
休 毎週月曜日
所 八戸市湊町館鼻67-7
問 0178-38-0385

19-1 お天気講座

◎10月9日（土）　13:30～15:00

気象の知識を身近に、楽しいお話を聞きながら、お天気に詳しくなれる講座です。

19-2 防災教室

◎10月17日（日）　10:00～11:30

ペットの防災について獣医師の先生にお話をうかがいます。

19-3 歴史文化教室

◎11月14日（日）　10:00～11:30

「海の警察」海上保安官のお仕事についてのいろいろなお話をうかがいます。

◆ 八戸市

20 櫛引八幡宮　国宝館 無

鎌倉時代に創建された、南部藩総鎮守の神社。所蔵の国宝・赤糸威鎧をはじめとした宝物、国指定重要文化財の本殿など、境内全体が文化財となっています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））　学生のみ

時 9:00～17:00
休 なし
所 八戸市八幡字八幡丁3
問 0178-27-3053
HP http://www.kushihikihachimangu.com

◆ 八戸市

21 八戸市史跡根城の広場 無

根城は、建武元年（1334）南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（第１月曜日、祝日・振替休日を除く）／祝日・振替休日の翌日（土・日、祝日を除く）
所 八戸市大字根城字根城47
問 0178-41-1726
HP https://visithachinohe.com/spot/shiseki-nejo-no-hiroba/

21-1 鎧と小袖姿で記念撮影

◎11月6日（土）、7日（日）　10:00～15:30

史跡根城の広場本丸跡主殿内で鎧または小袖を着用して記念撮影ができます。※本丸跡への入場は有料（11月3日を除く）、鎧または小袖の着用は無料。※要予約

21-2 イチョウWeeK!

◎11月12日（金）～11月19日（金）

築城当時よりあるとされる根城本丸の大銀杏は、落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹の姿は圧巻です。

◆ 八戸市

22-1 八戸南部氏庭園　秋の開園

◎10月下旬　10:00～16:00
【会　場】八戸南部氏庭園
（八戸市売市四丁目23－3）
【問合せ】0178-43-9156

1847年に作庭され、藩政時代の庭園芸術を今日に伝える八戸南部氏庭園を多くの方々に鑑賞して頂くため、庭園内の様々な樹木の紅葉の時期に合わせて開園します。

HP https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/8422.html

22-2 八戸市文化賞等表彰式

◎11月3日（水・祝）　13:00～14:00（受賞者の作品展示は17時まで）
【会　場】八戸ポータルミュージアムはっち（八戸市三日町11-1）
【問合せ】0178-43-9156

市の文化向上に貢献した人を表彰するため、公募により候補者を例年募集しています。提出を受けた推薦書により、審査し表彰者を決定し、その表彰式を11月3日に行います。

HP https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/8415.html

22-3 はっち市2021～はっちがちっちゃな街になる～

◎11月19日（金）～21日（日）
19日　12:00～20:00
20日　10:00～18:00
21日　10:00～17:00
【会　場】八戸ポータルミュージアム はっち
（八戸市三日町11-1）
八戸まちなか広場 マチニワ
（八戸市三日町21-1）

「はっちがちっちゃな街になる」をコンセプトに、クラフト作家さんやショップオーナーさんと会話を楽しみながらお買い物ができる全国でも珍しい屋内クラフト市。

HP https://8ichi.jp/

◆ 十和田市

23 十和田市現代美術館 無

草間彌生、奈良美智、塩田千春、ロン・ミュエクなど世界で活躍する作家の作品を展示。美術館だけでなく、周辺には心踊るアート広場があり、散策しながら魅力あるアートを楽しむことができます。

●無料（通年）　高校生以下

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 十和田市西二番町10-9
問 0176-20-1127
HP http://towadaartcenter.com

◆ 十和田市

24 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館 無

馬産地としての歴史をもつ十和田市にある、「馬」に関する歴史や文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。他に、苑内には、馬と触れ合える「駒っこ牧場」もあります。

●無料（10月30日（土）～31日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 十和田市大字深持字梅山1-1
問 0176-26-2100
HP http://komakkoland.jp/

24-1 民話を楽しむ日

◎10月31日（日）　10:30（予定）～14:00（予定）
「語りべ」による民話、紙芝居

◆ 三沢市

25 青森県立三沢航空科学館 無

青森県が航空史に果たしてきた役割を広く全国に情報発信し、「大空」と「飛翔」をテーマに、未来を担う子どもたちが楽しみながら、科学する心、感動する心、挑戦する心を育む施設です。

●無料（通年）　中学生以下　常設展示のみ

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、12月30日～翌年1月1日
所 三沢市大字三沢字北山158
問 0176-50-7777
HP https://kokukagaku.jp/

◆ 三沢市

26 三沢市寺山修司記念館 無 特

詩、俳句、短歌、戯曲、映画、競馬・スポーツエッセイなど寺山修司の才能は多岐にわたります。11台の机の中を懐中電灯で照らしながら直筆原稿や書簡をご覧いただけます。

●無料（毎週土曜）　中学生以下
●特典（[東北文化の日]イベント開催期間）　一般・高大・一般団体　ポストカードプレゼント

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日休館）、12月29日～翌年1月3日
所 三沢市大字三沢字淋代平116-2955
問 0176-59-3434
HP https://www.terayamaworld.com/museum.html

26-1 特別企画展　映画公開50周年記念「書を捨てよ町へ出よう」

◎10月30日（土）～令和4年4月10日（日）
寺山の代表作のひとつ、映画「書を捨てよ町へ出よう」が公開されたのが1971年。当館収蔵資料を中心に個人所有資料・特別映像を公開します。

上北郡 ◆ 七戸町

27 七戸町立鷹山宇一記念美術館 無

「現代日本の希有な幻想画家」として称された七戸町出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 七戸町字荒熊内67-94
問 0176-62-5858
HP https://takayamamuseum.jp/

27-1 第81回国際写真サロン

◎10月16日（土）～10月31日（日）
世界各国から写真表現や画像加工を駆使し、独創性と芸術性に富んだ写真作品の「国際写真サロン」から入賞・入選作品を展示します。
（画像）国内入選「今日も地球は平和だなぁ」佐藤安津子（青森県）

上北郡 ◆ 六ヶ所村

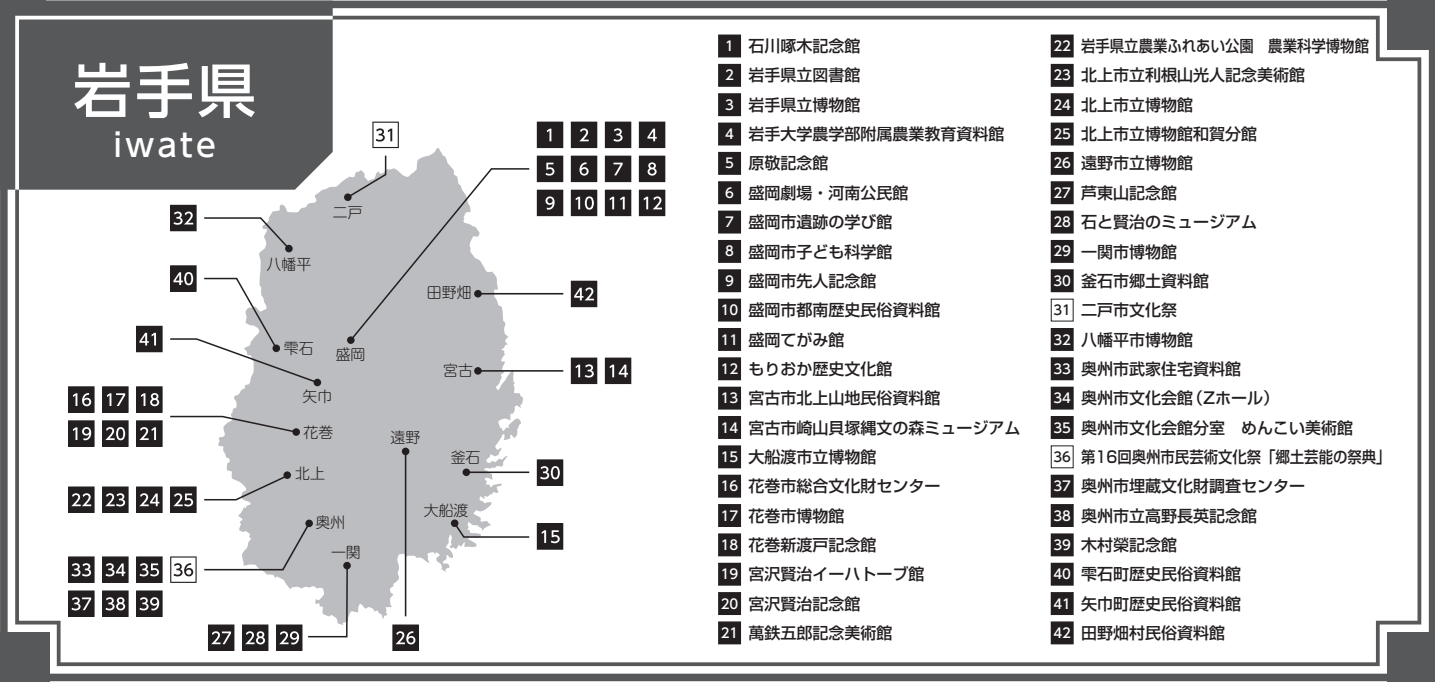
28 六ヶ所村立郷土館 無

六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,000年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料（通年）

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
所 六ヶ所村大字尾駮字野附535
問 0175-72-2306
HP http://www.r-kk.com/

28-1 巡回展「ふるさとの宝物－県立郷土館コレクション－」

◎10月2日（土）～10月31日（日）
笑う土偶や棟方志功のテレビ、イタコの道具など青森県立郷土館所蔵の貴重な資料を多数展示します。関連事業として、10月17日（日）に「自然観察会」、10月23日（土）に講演「六ヶ所村年中行事－お盆の習俗－」と体験活動「手形足形付土製品に触ろう」を開催します。

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 盛岡市

1 石川啄木記念館 無 特

当館は、啄木生誕100年を記念して建設されました。啄木の人生をたどりながらその文学の魅力を伝える啄木の直筆の書簡や、生前啄木が愛用した品々等、貴重な資料を展示しております。

●無料（11月3日（水・祝））
●特典（11月3日（水・祝））　スタンプラリー参加者先着30名　スタンプを全部集めた方へ啄木グッズをプレゼント

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）
所 盛岡市渋民字渋民9
問 019-683-2315
HP https://www.mfca.jp/takuboku/

1-1 第15回企画展「啄木と鉄道」

◎9月28日（火）～令和4年1月23日（日）
啄木の故郷に鉄道が開通したのは明治24年、啄木が満5歳の時でした。鉄道を通して啄木の人生や作品を紹介します。

1-2 啄木スタンプラリー

◎11月3日（水・祝）
啄木のかわいいスタンプを集めて館内をめぐっていただいた先着30名様に、当館限定の啄木グッズをプレゼントします。

◆ 盛岡市

2 岩手県立図書館 無

岩手県立図書館は、岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約81万冊（R3.4時点）の蔵書を有し、皆様にご利用いただいております。

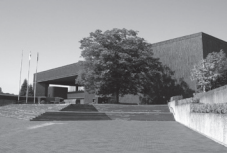
●無料（通年）
＊11月30日（火）、12月28日（火）～令和4年1月3日（月）は休館日

時 9:00～20:00
休 各月末（土・日・祝日の場合は、直前の平日）、年末年始、年度末蔵書点検日、アイーナ定期設備点検日
所 盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号　いわて県民情報交流センター［アイーナ］内
問 019-606-1730
HP http://www.library.pref.iwate.jp/

2-1 企画展「第35回賢治資料展」

◎10月31日（日）～令和4年1月16日（日）
＊11月30日（火）、12月28日（火）～令和4年1月3日（月）は休館日
（公社）読書推進運動協議会主催の「読書週間」（10/27～11/9）にあわせ、過去2年間に収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集め展示します。

◆ 盛岡市

3 岩手県立博物館 無

岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（月曜が祝日の場合は、その翌日）
所 盛岡市上田字松屋敷34
問 019-661-2831
HP http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/

3-1 テーマ展「教科書と違う岩手の歴史ー岩手の弥生～古墳時代ー」

◎11月23日（火・祝）～令和4年2月6日（日）
弥生～古墳時代、稲作が伝わり日本は文明化の道を歩み始めたと教科書では教えます。しかし、朝鮮半島から遠く、ヤマセが吹いて稲作に向かない岩手の地ではどうだったでしょうか。

3-2 文化講演会「卑弥呼の時代ーその頃の岩手ー」

◎11月27日（土）　13:30～15:00　※要事前申込
「教科書と違う岩手の歴史ー岩手の弥生～古墳時代ー」展の関連講演会。当時の岩手を列島規模から俯瞰して、明治大学教授石川日出志先生にわかりやすく御講演いただきます。

◆ 盛岡市

4 岩手大学農学部附属農業教育資料館 無

重要文化財である旧盛岡高等農林学校（現岩手大学農学部）本館を、農業教育資料館として一般公開しています。
館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料（11月1日（月）、11月2日（火）、11月3日（水・祝））

時 10:00～15:00
休 11月4日～翌4月最終土曜日の間の土日祝日、12月28日～翌1月4日、8月10～16日、その他都合により休館日あり。
所 盛岡市上田3丁目18-8　岩手大学構内
問 019-621-6678
HP http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/edu/

◆ 盛岡市

5 原敬記念館 無

茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」（嘉永３年）の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料（11月3日（水・祝）、4日（木））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始（12/29～1/3）
所 盛岡市本宮４丁目38番25号
問 019-636-1192
HP http://www.mfca.jp/harakei/

5-1 原敬100回忌 特別企画展 後編「政界への雄飛」

◎11月3日（水・祝）、4日（木）
文化の日及び原敬命日記念事業の一環として、企画展・常設展を無料開放します。また、今年度は、昨年度延期となった原敬100回忌特別企画展を開催致します。

◆ 盛岡市

6 盛岡劇場・河南公民館 無

演劇や舞踊等に対応した２つのホールとリハーサル室を有する盛岡劇場に、河南公民館（音楽練習室、美術工芸室等）を併設。文化会館と社会教育施設を一体で運営しています。

●無料（10月31日（日））　メインホール

時 9:00～21:30
休 月曜日（祝日は開館）
所 盛岡市松尾町３番１号
問 019-622-2258
HP https://www.mfca.jp/morigeki/

6-1 河南演芸フェス&地元学講座

◎10月31日（日）　13:00～16:30
地元の様々な活動団体によるステージと、岩手を題材にした講談を鑑賞し、地元文化について楽しみながら理解を深める一日です。

◆ 盛岡市

7 盛岡市遺跡の学び館 無

当館は、主に盛岡市内の遺跡から出土した資料を展示しています。遺跡を身近に感じられるよう、展示室には多数の仕掛けがあり、発掘調査から復元まで、体験的に学習できます。

●無料（11月3日（水・祝））
●無料（11月21日（日））　講演会の聴講者

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（祝祭日にあたる場合は翌平日）、毎月最終火曜日、年末年始（12/29-1/3）
所 盛岡市本宮字荒屋13-1
問 019-635-6600
HP http://www.city.morioka.iwate.jp

7-1 第19回企画展「遺跡の名探偵－考古学者はここを見る！」

◎10月2日（土）～令和4年1月23日（日）
遺跡の発掘調査の方法や、出土した考古資料の見どころと面白さをわかりやすく紹介します。

7-2 学芸講座Ⅲ「遺跡調査からわかること②」

◎11月21日（日）　13:30～15:30
企画展「遺跡の名探偵－考古学者はここを見る！」に関連し、展示内容のくわしい解説と、遺跡調査の成果などについてお話します。

◆ 盛岡市

8 盛岡市子ども科学館 無

たのしく体験しながら科学・技術にふれることができる施設です。目で見て手でふれて科学・技術を体感できる展示室や、美しい星空や映像をたのしむことができるプラネタリウムがあります。

●無料（10月31日（日）～11月28日（日））　第39回星の写真展
●無料（11月6日（土））　ナイトミュージアム「星を見る会」

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜・毎月最終火曜日・年末年始
所 盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
問 019-634-1171
HP https://kodomokagakukan.com

8-1 中高生による科学実験ショー（モバイル版）

◎11月3日（水・祝）～令和4年3月31日（木）
高校生による科学実験動画を、盛岡市子ども科学館YouTubeチャンネルで配信します。

8-2 ナイトミュージアム「星を見る会」

◎11月6日（土）　17:30～18:30
星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。

8-3 第39回星の写真展

◎10月31日（日）～11月28日（日）
県内天文サークルによる天体写真の展示をします。

◆ 盛岡市

9 盛岡市先人記念館 無

盛岡にゆかりのある先人130人の偉業等を紹介する人物記念館です。新渡戸稲造、米内光政、金田一京助の３人の展示室の他、分野別に127人の先人を紹介しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（祝日の場合は、翌平日）、毎月最終火曜日、年末年始（12/29～1/3）
所 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
問 019-659-3338
HP http://www.mfca.jp/senjin

9-1 第64回企画展「杉村濬・陽太郎－日本と世界をつないだ外交官－」

◎9月11日（土）～12月5日（日）
ブラジル公使などを歴任し、南米移民事業を推進した杉村濬、父と同じ外交官として国際連盟事務次長を務めた杉村陽太郎について紹介します。

9-2 学芸員講座

◎11月3日（水・祝）　13:30～14:30
第64回企画展「杉村濬・陽太郎－日本と世界をつないだ外交官－」について担当学芸員がお話します。

◆ 盛岡市

10 盛岡市都南歴史民俗資料館 無

盛岡市湯沢つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展では考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、年に数回の企画展を開催し、都南地区の歴史と風習を紹介しています。

●無料（通年）
●無料（10月29日（金）～10月31日（日））　都南歴史民俗資料館移動資料展

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
所 盛岡市湯沢1-1-38
問 019-638-7228
HP http://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/kokyoshisetsu/kinenkan/tonanrekishi/index.html

10-1 企画展「災いを乗り越えて」

◎11月13日（土）～令和4年1月16日（日）
東日本大震災から10年の節目を迎えたこの年にちなみ、過去の都南地域では洪水などの天災や疫病にどのように対処し、祈り、乗り越えてきたのかを資料を通して紹介します。

10-2 都南歴史民俗資料館移動資料展

◎10月29日（金）～10月31日（日）　10:00～16:00
【会　場】都南公民館（盛岡市永井24-10-1）
昔なつかしい道具を中心に、当館収蔵の資料を選りすぐって都南公民館へ移動し、展示紹介します。

◆ 盛岡市

11 盛岡てがみ館 無

先人の書簡（てがみ）を中心に原稿や諸資料などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、石川啄木や宮沢賢治の手紙などを展示しております。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～18:00（最終入館17:30）
休 毎月第２火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、展示入替のための臨時休館あり。
所 盛岡市中ノ橋通1-1-10　プラザおでって６階
問 019-604-3302
HP http://www.mfca.jp/tegami/

11-1 第63回企画展「台湾と岩手の先人たち」

◎10月5日（火）～令和4年2月7日（月）
後藤新平や新渡戸稲造など、台湾で活躍した岩手の先人を紹介します。

11-2 ミニイベント「大切な人に笑い文字のハガキを送ろう」

◎11月3日（水・祝）　10:00～15:00
講師の金崎結子さんに笑い文字で相手のお名前を書いてもらい、参加者がメッセージを添えて送ります。（費用がかかります。）

◆ 盛岡市

12 もりおか歴史文化館 無

盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。１階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。２階展示室（有料）では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

●無料（10月31日（日））

時 9:00～4月～10月19:00　11月～3月18:00
（最終入館4月～10月18:30　11月～3月17:30）
休 毎月第３火曜日は休館（第３火曜日が祝日の場合は、翌日が休館日になります。他、２階閉室日もあります。）年末年始12月31日～１月１日
所 盛岡市内丸1番50号
問 019-681-2100
HP https://www.morireki.jp

12-1 第３回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展

◎10月16日（土）～10月24日（日）
小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第3回目となる作品展です。

12-2 テーマ展「罪と罰Ⅱ －城下町盛岡の犯罪録－」

◎10月20日（水）～12月20日（月）
城下町盛岡で起こった犯罪に注目し、それらの事件の顛末をご紹介します。

◆ 宮古市

13 宮古市北上山地民俗資料館 無

宮古市川井地域（旧川井村）で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定。

●無料（10月30日（土）～11月7日（日）（ただし休館日は除く））

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝日の場合は最も近い平日）、年末年始
所 宮古市川井2-187-1
問 0193-76-2167
HP http://kitakamisanchi.city.miyako.iwate.jp/

◆ 宮古市

14 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム 無 割

平成28年7月にオープン。崎山貝塚から出土した貴重な縄文土器や骨角器などの展示のほか、縄文時代の動物や人々のくらしを映像化した大型のプロジェクションマッピングを見ることができます。縄文ペンダント作りなどの体験コーナーもあります。

●無料（通年）　高校生以下
●割引（通年）　10名以上の団体

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 ・毎週月曜日（祝日の場合はその翌平日）
・年末年始（12月29日～翌年の１月３日）
・館内整理日　毎月末平日（休館日の場合は、その前の平日）ただし、12月は28日。
所 宮古市崎山第１地割16番地１
問 0193-65-7526
HP http://www.city.miyako.iwate.jp/bnka/sakiyamamuseum/sakiyama_museum1.html

14-1 「Jomon×東北文化の日×アート vol.2」

◎11月3日（水・祝）
10:00～16:00（ミュージアムは17:00まで、最終入館は16:30）
縄文弓矢・投げやり体験・ミニミニペンダント作りの縄文体験のほか、宮古市所蔵絵画展を開催します。入館・縄文体験、共に無料です。

◆ 大船渡市

15 大船渡市立博物館 無

総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝塚断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（休日の場合は翌日）ほか、HPでお知らせ
所 大船渡市末崎町字大浜221-86
問 0192-29-2161
HP https://www.city.ofunato.iwate.jp/site/hakubutsukan/

◆ 花巻市

16 花巻市総合文化財センター

花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持っている施設。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 12/28～1/3
所 花巻市大迫町大迫第３地割39番地１
問 0198-29-4567
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

◆ 花巻市

17 花巻市博物館

花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきたました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。

時 8:30～16:30
休 12/28～1/1
所 花巻市高松26番地８地割１
問 0198-32-1030
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/1008981/index.html

17-1 テーマ展「新収蔵品展」

◎9月18日（土）～11月23日（火・祝）
これまで博物館で収集した資料は、３万点以上にのぼっています。近年新たに寄贈を受けた資料の中から、美術工芸の品々を中心に紹介します。

◆ 花巻市

18 花巻新渡戸記念館

新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城士の文武両道にわたる指導にあたるとともに、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
休 12/28～1/1
所 花巻市高松9-21
問 0198-31-2120
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp

18-1 開館30周年記念特別展「新渡戸稲造のことば展」

◎6月1日（火）～11月30日（火）
新渡戸稲造の言葉を教えた中学校長が揮毫した色紙を紹介します。

◆ 花巻市

19 宮沢賢治イーハトーブ館 無

当館は、宮沢賢治に関する研究、創作等の資料を収集・保存し、公開するとともに宮沢賢治に関する調査研究を行い、もって広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料（通年）

時 8:30～17:00
休 12月29日～１月１日
所 岩手県花巻市高松1-1-1
問 0198-31-2116
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp/miyazawakenji/ihatov/index.html

19-1 宮沢賢治オノマトペ展

◎8月7日（土）から11月17日（水）
宮沢賢治作品の多くで、オノマトペ（擬音語・擬態語）が見受けられます。作品中のオノマトペの使い方などを掘り下げ、解説を加えて展示をします。

◆ 花巻市

20 宮沢賢治記念館

宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙（そら）」「祈」「農」の５つの部門によって表現と業績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
休 12/28～1/1
所 花巻市矢沢第1地割1-36
問 0198-31-2319
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp/miyazawakenji/kinenkan/index.html

20-1 特別展「賢治の祈り　～雨ニモマケズ～」

◎9月8日（水）～令和4年1月30日（日）
賢治が羅須地人協会の講義用に作図した「教材絵図」全49枚のうち16枚を展示。９月８日から21日までは実物の「雨ニモマケズ」手帳を公開します。

◆ 花巻市

21 萬鉄五郎記念美術館

県央中核美術館施設として萬鉄五郎の調査研究、展示、保存を中心に萬と関わりの深い美術家や岩手の近現代美術家について学芸活動推進を図るとともに、優れた美の鑑賞機会を提供している。

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜（月曜が祝日の場合は翌日）
所 花巻市東和町土沢５区135
問 0198-42-4402
HP https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/yorozutetsugoro/1002101.html

21-1 宇津宮功展

◎10月9日（土）から12月5日（日）まで
盛岡出身の宇津宮功は大学卒業と同時にフランスへ渡り50年以上経過した宇津宮さんの、ますます円熟味を増した表現世界を紹介します。

◆ 北上市

22 岩手県立農業ふれあい公園　農業科学博物館 無

昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子どもでも楽しみながら体験できるよう、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 北上市飯豊3-110
問 0197-68-3975
HP https://www.pref.iwate.jp/agri/nouken/park/index.html

◆ 北上市

23 北上市立利根山光人記念美術館 特

2021年は「太陽の画家」と称された利根山光人画伯の生誕100年、記念美術館開館25周年の年です。画家利根山の作品を広く市民に公開し、芸術文化の振興に活用しています。

●特典（10月30日（土）から11月28日（日）まで）　ポストカード（６枚１組）をプレゼント

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 12月1日～3月31日（4月1日～11月は無休）（企画展展示等による臨時休館日あり）
所 北上市立花15地割153-2
問 0197-65-1808（開館日のみ）
HP https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/soshikikarasagasu/shogaigakushubunkaka/geijutsubunkagakari/3/5443.html

23-1 利根山光人記念大賞受賞作品展・美術館のあゆみ展

◎9月4日（土）～11月30日（火）
利根山光人生誕100年、記念美術館開館25周年を記念して、これまでの美術館のあゆみと実績を振り返ります。

◆ 北上市

24 北上市立博物館 特

北上市の歴史を知るならこちらへどうぞ！みちのく民俗村の隣にあり、国見山や北上川舟運といった北上を語るうえで欠かせない６つの歴史的トピックスについて展示しています。

●特典（10月30日（土）、10月31日（日））　記念品プレゼント

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 12月から翌年３月までの (1) 月曜日 (2) 祝日の翌平日 (3) 年末年始
※11月までは臨時休館日を除き無休
所 北上市立花14地割59番地
問 0197-64-1756
HP http://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kurasho_tetsuduki/bunka_sports/bunkashisetsu/3/index.html

24-1 秋季特別展「国見山廃寺における建築・瓦」

◎10月16日（土）から12月26日（日）まで
今からおよそ1000年前、この地に「あらゆる寺の頭」として隆盛を誇った大寺院・国見山廃寺がありました。どのような建造物があったのか、研究成果を発表します。

◆ 北上市

25 北上市立博物館和賀分館 無

北上の歴史のほか、動物のはく製や昆虫標本、岩石や化石の展示といった自然史資料も多数展示しています。

●無料（通年）

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 12月から翌年3月までの (1) 月曜日 (2) 祝日の翌平日 (3) 年末年始
※11月までは臨時休館日を除き無休
所 北上市和賀町横川目11地割160番地　北上市役所和賀庁舎１階
問 0197-64-1756
HP http://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kurasho_tetsuduki/bunka_sports/bunkashisetsu/3/index.html

◆ 遠野市

26 遠野市立博物館 特

昭和55年（1980）に開館した日本で初めての民俗専門博物館。遠野の人々の自然や暮らし、文化、歴史を、『遠野物語』を軸に多彩な映像や展示で紹介しています。

●特典（10月30日（土）、10月31日（日））　高校生以下　博物館オリジナルグッツをプレゼント

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 5月～10月（月末日）、11月～3月（月、月末日）、月曜日が祝日および月末日が日曜日・祝日の場合は開館。資料特別整理日（11月24日～11月30日、１月28日～１月31日）、年末年始（12月29日～１月３日）
所 遠野市東館町３番９号
問 0198-62-2340
HP https://www.city.tono.iwate.jp/

◆ 一関市

27 芦東山記念館 無

江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、我が国の刑法思想の先駆者である芦東山の生涯と業績を展示しています。企画展示室では、定期的に特別展が開催されています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）
所 一関市大東町渋民字伊勢堂71-17
問 0191-75-3861
HP 市HP（https://www.city.ichinoseki.iwate.jp）より芦東山記念館参照

◆ 一関市

28 石と賢治のミュージアム 無

石とふれあい、宮沢賢治の足跡をたどるミュージアムです。東北砕石工場の技師宮沢賢治と工場長鈴木東蔵の心と生き方に触れるミュージアムです。

●無料（11月6日（土）・7日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日、祝日・祭日の翌日、年末年始
所 一関市東山町松川字滝ノ沢149-1
問 0191-47-3655
HP http//www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/6,0,149,html

28-1 「雨ニモマケズ」朗読会

◎11月3日（水・祝）　10:00～11:30
宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」を参加者のパフォーマンスで朗読する会です。

◆ 一関市

29 一関市博物館 無

日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や、一関藩の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料（10月30日（土）、31日（日）、11月３日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）年末年始（12月29日から１月３日）
所 一関市厳美町字沖野々215-1
問 0191-29-3180
HP https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/

29-1 企画展　棟方志功展

◎前期：9月18日（土）～10月24日（日）
後期：10月29日（金）～12月5日（日）
「世界のMunakata」として今も多くの人々に愛され続けている棟方志功の作品を数多く展観します。
※会期中「一関のあゆみ」「舞草刀と刀剣（一部）」の展示はご覧になれません。

●無料（9月18日（土）、10月10日（日）、10月29日（金）、10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

29-2 館長講座

◎10月31日（日）　13:30～15:00
当館館長の菊池勇夫による講座です。
テーマ「東北風（やませ）・善知鳥（うとう）・恐山（おそれざん）－棟方志功の歴史風土－」
定員：一般50名（要申込）、参加料：無料

29-3 耳で味わう棟方志功

◎11月3日（水・祝）　16:30～18:10
第１部「講談で味わう棟方志功」と第２部「音楽と朗読で味わう棟方志功」で構成。
定員：50名（要申込）、参加料：無料

29-4 博物館でアートを楽しむ　版画を楽しもう～棟方志功展にちなんで～

◎11月20日（土）
午前の部　9:00～12:00、午後の部　13:00～16:00
棟方志功展にちなんで、板を彫ってつくる版画に挑戦します。

◆ 釜石市

30 釜石市郷土資料館

釜石の「歴史・考古」「戦災」「昭和」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日・（年末年始）
所 釜石市鈴子町15番２号
問 0193-22-2046
HP https://www.city.kamaishi.iwate.jp/docs/2019100100198/

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

◆ 二戸市

31 二戸市文化祭

◎11月5日（金）、6日（土）、7日（日）
9:00～17:00（最終日は16:00まで）
【会　場】二戸市民文化会館等（二戸市石切所字狼穴1-1等）
【問合せ】0195-23-3483

市民の文化、芸術の祭典として、二戸市文化祭を開催します。
多くの市民が様々な芸術の才能を発揮、鑑賞する場として、展示部門、ステージ部門の２部門で実施します。

◆ 八幡平市

32 八幡平市博物館 無

平成17年度に西根町・松尾村・安代町が合併した八幡平市の歴史・文化・暮らしをテーマに、多様な資料を展示しています。幅広い年齢の方がいつでも気軽に立ち寄れる博物館を目指しています。

●無料（10月30日（土）・10月31日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝日の場合翌平日）
所 八幡平市叺田230
問 0195-63-1122
HP https://www.city.hachimantai.lg.jp/soshiki/hakubutsukan/11711.html

32-1 企画展『縄文の祈りのかたち』

◎10月5日（火）～11月28日（日）
八幡平市内の縄文時代の遺跡から出土した祈りや祭祀関連遺物を紹介します。

◆ 奥州市

33 奥州市武家住宅資料館 無

「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達（留守）家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
所 奥州市水沢字吉小路43
問 0197-22-5642

33-1 秋の企画展「水沢伊達家重臣 八幡家ゆかりの品々」

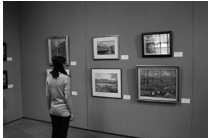
◎9月28日（火）～11月14日（日）
仙台伊達家より拝領した揮毫のほか、家系図や家臣録等、水沢伊達家の重臣であった八幡（やはた）家に伝来する由緒ある品々を展示します。

◆ 奥州市

34 奥州市文化会館（Zホール）

大ホール、中ホールは、有名アーティストのコンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:00～22:00（利用がない場合は17:00）
休 火曜日、12/29～1/3
所 奥州市水沢佐倉河字石橋41
問 0197-22-6622
HP http://www.oshu-bunka.or.jp/

34-1 第6回北上川が繋ぐ　とっておきの風景展

◎10月20日（水）～10月31日（日）　火曜日休館
9:00～17:00
【会　場】奥州市文化会館　展示室
豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。（入場無料）

◆ 奥州市

35 奥州市文化会館分室　めんこい美術館 無

身近で気軽な芸術鑑賞、作品発表、創作の場として平成13年にオープン。佐々木精治郎展、世界のアゲハチョウ展の常設展と各種の展示ができる2つの展示室を配置しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週火曜日、年末年始
所 奥州市水沢佐倉河字東広町１番地４
問 0197-22-5935

◆ 奥州市

36 第16回奥州市民芸術文化祭「郷土芸能の祭典」

◎11月28日（日）　13:00～16:00
【会　場】奥州市文化会館
（岩手県奥州市水沢佐倉河字石橋41）
【問合せ】0197-22-6622（奥州市文化会館内）
奥州市内の神楽や鹿踊りなどの伝統芸能が水沢の地に集い、競演や交流を通して郷土芸能の継承の大切さを広く発信します。
HP http://oshu-geibun.jp/

◆ 奥州市

37 奥州市埋蔵文化財調査センター 無 割

国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●無料（通年）　高校生以下　常設展示のみ
●割引（通年）　団体15人以上　常設展示のみ　半額

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日、年末年始（12/29～1/3）
所 奥州市水沢佐倉河字九蔵田96番地１
問 0197-22-4400
HP http://www.oshu-bunka.or.jp/maibun/

37-1 企画展「仙北街道クロニクル～資料でつづる仙北街道周辺～」

◎10月16日（土）～11月28日（日）
仙北街道の周辺には、旧石器時代から江戸時代の遺跡が多数存在しています。本企画展では、考古資料を道しるべに時代の変遷を辿りつつ、街道の往古の姿に迫ります。

37-2 歴史公園ウォッチング&木の実のリースをつくろう

◎11月14日（日）　10:00～1時間程度
胆沢城跡歴史公園の植物観察と、公園の木の実や葉っぱを使って秋のリースをつくります。
※詳しくはHPをご覧ください。

◆ 奥州市

38 奥州市立高野長英記念館 無

水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英に関する資料を展示しています。その人生をたどりながら、多くの翻訳書、著書、書状などをご覧いただけます。10月30日は長英の没記念日です。

●無料（10月30日（土））
●無料（通年）　高校生以下

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
所 奥州市水沢中上野町１番９号
問 0197-23-6034
HP https://www.city.oshu.iwate.jp/syuzou01/

38-1 秋の企画展「医学や庶民の要求に応える本を著した江戸開塾・尚歯会時代」

◎9月14日（火）～11月14日（日）
高野長英は27歳のとき江戸で開塾し、医者、蘭学者として充実した日々を送りました。『二物考』や『夢物語』などの代表する著書が生まれた当時の時代背景と長英の姿に迫ります。

38-2 重要文化財の公開

◎10月5日（火）～11月7日（日）
所蔵する重要文化財58点のなかから公開を行います。

◆ 奥州市

39 木村榮記念館 無

1899（明治32）年に臨時緯度観測所の庁舎として建築された建物で、国の登録有形文化財に登録されています。1967（昭和42）年に初代緯度観測所長の木村榮の業績を顕彰するための記念館になり、「木村榮記念館」と呼ばれています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日（火曜日が祝祭日の場合は翌日）、12月29日から1月3日まで
所 奥州市水沢星ガ丘町2番12号
問 0197-22-7111（月～金）　0197-24-2020（土・日・祝）
HP http://www.miz.nao.ac.jp

岩手郡 ◆ 雫石町

40 雫石町歴史民俗資料館 無

雫石町歴史民俗資料館は、御所ダム建設による水没を契機に、消滅していく歴史民俗資料の保存と学習を目的として建設されました。隣接の南部曲り屋もご覧いただけます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:00
休 木曜日、４月１日、年末年始（12月28日～１月４日）
所 雫石町西安庭第15地割39-7
問 019-692-3942
HP https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2018030800055/

◆ 矢巾町

41 矢巾町歴史民俗資料館 無

国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民俗資料を展示しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
所 矢巾町大字西徳田3-188-2
問 019-697-3704

◆ 田野畑村

42 田野畑村民俗資料館 無

当館では、三閉伊一揆資料を中心に、民具及び考古資料等、田野畑村の文化財を展示しています。入口にはこの地方の建築様式である柾板葺民家を復元し、館内天井には一揆の辿った道と三陸海岸を合わせて表現しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 10:00～15:30（最終入館15:00）
休 月曜日（月曜日が休日の場合は、その翌日）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～１月４日）
所 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑128番地９
問 0194-33-2210
HP https://www.vill.tanohata.iwate.jp/kankou/see/minzoku-shiryoukan.html

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

宮城県
miyagi

気仙沼 栗原 登米 大崎 色麻 大衡 東松島 石巻 塩竈 多賀城 七ヶ浜 仙台 村田 名取 岩沼 蔵王 亘理 角田 山元

1 仙台市野草園
2 仙台市秋保大滝植物園
3 八木山動物公園フジサキの杜
4 仙台市天文台
5 仙台市歴史民俗資料館
6 仙台市富沢遺跡保存館
7 仙台市縄文の森広場
8 スリーエム仙台市科学館
9 仙台文学館
10 仙台市水道記念館
11 仙台市太白山自然観察の森
12 仙台市電保存館
13 カメイ美術館
14 東京エレクトロンホール宮城
15 東北大学史料館
16 宮城県美術館
17 NPO 法人 中本誠司現代美術館
18 宮城県慶長使節船ミュージアム
19 菅野美術館
20 塩竈市杉村惇美術館
21 リアス・アーク美術館
22 名取市歴史民俗資料館
23 JAXA 角田宇宙センター
24 多賀城史遊館（多賀城市埋蔵文化財調査センター体験館）
25 多賀城市埋蔵文化財調査センター
26 岩沼市ふるさと展示室
27 登米市歴史博物館
28 白鳥省吾記念館
29 奥松島縄文村歴史資料館
30 吉野作造記念館
31 大崎市祥雲閣
32 宮城県蔵王野鳥の森自然観察センター　ことりはうす
33 村田町歴史みらい館
34 亘理町立郷土資料館
35 山元町歴史民俗資料館
36 七ヶ浜町歴史資料館
37 大衡村ふるさと美術館
38 色麻町農業伝習館資料展示室

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 仙台市

1 仙台市野草園 無

東北地方の高山から海岸まで自生している代表的な野生植物1,100種を植栽展示しています。郷土の植物に親しむことができる植物園です。

●無料（11月3日（水・祝））
●無料（10月30日～11月28日の土・日曜日、祝日）　中学生以下

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
休 12月1日～3月19日
所 仙台市太白区茂ヶ崎二丁目１番１号
問 022-222-2324
HP http://sendai-park.or.jp/web/info/yasouen/index.html

1-1 もみじ観賞会

◎11月13日（土）、14日（日）　10:00～15:00

赤や黄色に色づいたモミジの仲間を中心にした観察会を行います。音楽会やクラフトなどのイベントも予定しています。

1-2 講習会「サクラソウ植替え実技講習会」

◎11月20日（土）　10:00～11:30

仙台さくらそう会の講師の方からサクラソウの育て方を学びます。

1-3 植物感謝祭

◎11月28日（日）　14:00～15:00

野草園の一年の締めくくりとして植物から受けた恩恵を感謝する催し。落ち葉焚き、草笛演奏、合唱、焼き芋のふるまいを行います。

◆ 仙台市

2 仙台市秋保大滝植物園 無

園内では、自然林を含め約800種の植物を見ることができます。紅葉の頃はひときわ鮮やかです。その他、すだれ滝、炭焼き小屋もあり、四季折々の自然観察や散策として最適です。

●無料（11月3日（水・祝））
●無料（10月30日～11月28日の土・日・祝）　中学生以下

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 12月1日～3月31日
所 仙台市太白区秋保町馬場字大滝５
問 022-399-2761
HP http://sendai-park.or.jp/web/info/akiu/index.html

2-1 あったか・ほっこり秋保大滝植物園まつり

◎11月3日（水・祝）

紅葉に彩られた園内をめぐるクイズ・スタンプラリーや炭焼き見学。芝生広場では木の実や竹など自然素材を使った工作教室や野点を行います。

◆ 仙台市

3 八木山動物公園フジサキの杜 無

キリン・アフリカゾウ等が見られる「アフリカ園」、スマトラトラ・ホッキョクグマ等が見られる「猛獣舎」のほか、ふれあいの丘やニホンザルやラクダなどが人気です。

●中学生以下無料（10月30日～11月28日の土・日・祝。ただし11月3日は除く）

時 3～10月 … 9:00～16:45（最終入園16:00）
　11～2月 … 9:00～16:00（最終入園15:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、12月28日～1月1日、1月4日
所 仙台市太白区八木山本町1-43
問 022-229-0631
HP https://www.city.sendai.jp/zoo/index.html

3-1 八木山フェスタ

◎11月3日（水・祝）
【会　場】八木山動物公園、八木山ベニーランド、八木山市民センター

八木山地域にある参加施設で、それぞれ地域密着の催事を実施する。八木山動物公園では、「エサやり体験」や「動物とのふれあい」等を実施予定。

◆ 仙台市

4 仙台市天文台 無

展示室・プラネタリウム・望遠鏡を有する天文総合博物館。望遠鏡案内では、日本屈指の大きさを誇る口径1.3メートルの「ひとみ望遠鏡」を間近でご覧いただけます。

●無料（11月3日（水・祝））　プラネタリウム・展示室・昼間の天体観望会
●無料（10月30日～11月28日の土・日・祝日）　中学生以下　プラネタリウム（ナイトプラネタリウム、イベント、コンサートを除く）・展示室・天体観望会（土曜日夜／晴天時のみ）

時 9:00～17:00（土曜日は21:30まで※展示室は17:00まで）（最終入館16:30（土曜日は21:00））
休 水曜日・第３火曜日（祝休日の場合はその直後の平日）　※学校長期休業期間中は開館
所 仙台市青葉区錦ケ丘９丁目29-32
問 022-391-1300
HP http://www.sendai-astro.jp/

4-1 昼間の天体観望会

◎11月3日（水・祝）
①11:00～11:20、②12:30～12:50、③14:00～14:20、
④15:30～15:50　各回20分程度
【会　場】仙台市天文台　ひとみ望遠鏡観測室

口径1.3メートルの「ひとみ望遠鏡」を使用し、昼間に見える明るい天体を観察します。（悪天候時は望遠鏡案内を実施）

◆ 仙台市

5 仙台市歴史民俗資料館 無

当館は現存する宮城県内最古の洋風木造建築です。館内には明治以降の民俗資料を展示しており、それらにまつわる展示、イベントなどを行っています。

●無料（11月3日（水・祝））
●無料（10月30日～11月28日の土日祝日）　中学生以下

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（休日の場合開館）、休日の翌日、第４木曜日、年末年始
所 仙台市宮城野区五輪1-3-7
問 022-295-3956
HP http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/

◆ 仙台市

6 仙台市富沢遺跡保存館 無

地底の森ミュージアムは、富沢遺跡から発掘された２万年前の旧石器時代のたき火跡や森林跡を現地で保存・公開しており、当時の環境や人々の生活を体感できるミュージアムです。

●無料（11月3日（水・祝））
●無料（10月30日～11月28日の土・日曜日、祝日）　中学生以下

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（休日は開館）、休日の翌日（休日・土・日は開館）、１～11月の第４木曜日（休日は開館）、年末年始（12月28日～１月４日）
所 仙台市太白区長町南4-3-1
問 022-246-9153
HP https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~chiteinomori/

6-1 企画展「発掘！食の百貨店」

◎10月30日（土）・31日（日）、
11月3日（水・祝）・6日（土）・7日（日）・13日（土）・14日（日）・
20日（土）・21日（日）・23日（火・祝）・27日（土）・28日（日）
（会期：10月29日～12月19日）

昔の人は、どのような食事や調理をしていたのか？　遺跡からみつかった資料を中心に紹介し、私たちが普段食べている食事や調理法はいつから始まったかを探ります。

◆ 仙台市

7 仙台市縄文の森広場 無

約4000年前の縄文ムラ「山田上ノ台遺跡」を保存し活用する施設です。当時の様子を復元した展示をご覧いただきながら、いろいろな縄文体験に挑戦できます。

●無料（10月30日～11月28日の土・日・祝日）　中学生以下
●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（休日にあたる日は開館）、休日の翌日（休日または土、日曜日にあたる日は開館）、１～11月の第４木曜日（休日は開館）、年末年始（12月28日～１月４日）
所 仙台市太白区山田上ノ台町10-1
問 022-307-5665
HP https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~jyoumon/

7-1 縄文の知恵と技を学ぶ

◎11月7日（日）　10:00～12:00

道具づくり等の準備から始める本格的な体験講座です。事前申込制（10月24日締切）※詳しくはHPをご覧ください。

7-2 週末体験講座「干支の土製品づくり」

◎11月14日（日）　10:00～14:00

縄文時代の土製品をモデルに、来年の干支であるトラの土製品をつくります。事前申込制（10月31日締切）※詳しくはHPをご覧ください。

◆ 仙台市

8 スリーエム仙台市科学館 無

緑豊かな台原森林公園内に建ち、自然史系、理工系、生活系の屋内展示のほか、岩石の屋外展示もあります。見て・ふれて・ためして・感じることのできる「参加・体験型」の総合科学館です。

●無料（10月30日～11月28日の土日祝日）　中学生以下　常設展示のみ
●無料（11月3日（水・祝））　常設展示のみ

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
休 月曜日（休日を除く）、休日の翌日
所 仙台市青葉区台原森林公園４番１号
問 022-276-2201
HP http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/

◆ 仙台市

9 仙台文学館 無

土井晩翠や島崎藤村をはじめ、井上ひさし初代館長や現在活躍中の宮城、仙台ゆかりの文学者を紹介。昨年常設展示をリニューアル。漫画家いがらしみきおの世界もご覧いただけます。

●無料（11月3日（水・祝））　常設展示のみ
●無料（10月31日～11月28日）　中学生以下　常設展示のみ

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜（休日は開館）、休日の翌日（休日は開館）、第4木曜日（7月、12月を除く）、年末年始
所 仙台市青葉区北根2-7-1
問 022-271-3020
HP https://www.sendai-lit.jp/

9-1 特別展「『ぼのぼの』連載35周年記念　ぼのぼのたちの杜」

◎9月18日（土）～11月28日（日）

今年で連載35周年を迎えた人気漫画『ぼのぼの』。貴重な漫画原稿や原画とともに、ぼのぼのたちと作者・いがらしみきお（宮城県加美町出身）のこれまでの歩みを紹介します。

◆ 仙台市

10 仙台市水道記念館 無 特

仙台市の水道の歴史やしくみ、水と環境などを楽しく学べます。周囲の水源の森には、季節により新緑や紅葉を見ながら歩ける散策路もあり、豊かな自然を満喫していただけます。

●無料（通年）
●特典（通年）　青下第一ダムの「ダムカード」をプレゼント

時 9:30～16:00
休 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土・日曜、祝日を除く）、12月1日～3月31日
所 仙台市青葉区熊ケ根字大原道地内
問 022-393-2188
HP http://www.suidou.city.sendai.jp

◆ 仙台市

11 仙台市太白山自然観察の森 無

自然観察や自然体験を通じて自然保護に対する目を養うことを目的とした施設。四季折々の情報が展示され、レンジャー（自然解説員）が常駐し、ガイドなどを行っている。

●無料（通年）　自然に関する書籍及び写真等の展示

時 9:00～16:30
休 毎週月曜日　※祝日の場合、その翌日
所 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63
問 022-244-6115
HP http://sendai-green-association.jp/green/taihakusan/

11-1 レンジャーと歩くガイドウォーク

◎10月31日（日）・11月7日（日）・14日（日）・21日（日）・28日（日）
午前の部　10:00～11:30、午後の部　13:30～15:00
秋の森をレンジャーと一緒に歩いてみませんか。事前申し込みは不要です。

11-2 秋の鈎取山ネイチャーウォーキング

◎11月20日（土）　10:00～15:00
秋の鈎取山を専門の講師の案内を聞きながら散策します

◆ 仙台市

12 仙台市電保存館 無

仙台の街を走り続けてきた市電の姿を未来に伝えるための施設であり、創業当時の１号車など市電車両や関係資料の展示などを行っています。

●無料（通年）

時 10:00～16:00
休 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土曜日、日曜日・祝日に当たる場合は開館）、12月28日から翌年１月３日、冬期間（12月１日から翌年３月19日）は土・日曜日、祝日のみ開館
所 仙台市太白区富沢字中河原2-1（地下鉄富沢車両基地内）
問 022-244-1267
HP https://www.kotsu.city.sendai.jp/shiden/index.html

◆ 仙台市

13 カメイ美術館 割

蝶の標本・こけし・絵画の３つの部門からなる自然とアートの美術館。世界の蝶約14,000頭、戦前の古作こけしを中心とした伝統こけし、国内外の近・現代の具象画を中心とした絵画を収蔵・展示しています。

●割引（10月30日（土）、10月31日（日））　有料のお客様　入館料を240円に割引

時 11:00～16:00（最終入館15:30）
休 毎週月曜日（祝日は開館）
所 仙台市青葉区五橋1-1-23カメイ五橋ビル
問 022-264-6543
HP https://www.kameimuseum.or.jp

13-1 絵画常設展「カメイコレクション展」

◎8月31日（火）～11月28日（日）
国内外の近、現代を代表する作家の具象画を中心としたコレクションの中から厳選して展示します。また、特集として、浅井元義が時代の息吹を伝える建物や変わりゆく仙台の家並みを描いたスケッチ『仙台の古い家並み』を展示します。

13-2 こけし特別展　令和の「新しい伝統こけし展」

◎9月28日（火）～令和4年1月30日（日）
東北で生まれ長い間育まれてきた伝統こけしのさらなる発展を願い、「新しい伝統こけし展」を企画しました。伝統を踏まえた上で、今だからこそ出来上がるであろう、この時代、空気感を感じさせてくれる作品を、と呼びかけて、50名程の工人さんからご賛同いただき素晴らしい作品が集まりました。
共催：仙台郷土玩具の会、青葉こけし会

◆ 仙台市

14 東京エレクトロンホール宮城 無

宮城県を代表する文化施設として歌舞伎やクラシックコンサート、ミュージカルなど多様な文化公演が行われ、県民の皆様から親しまれている文化ホールです。

●無料（9月26日（日）、10月17日（日）、10月24日（日））　小学生以下
教養室（503・504号室）

時 9:00～21:00
休 毎月第２水曜日
所 仙台市青葉区国分町三丁目３番７号
問 022-225-8641
HP http://www.miyagi-hall.jp

14-1 みやぎアートファミリアの日 ～子どもが主役のワークショップタイム！～ 美術ワークショップ

◎9/26（日）、10/17（日）、10/24（日）
（9/26）　10:30～12:00、
（10/17）13:00～14:30、
（10/24）13:00～14:30
東京エレクトロンホール宮城では芸術の秋にアートに親しむイベントを開催しております。本事業は定員に達したため申込は締切ました。

◆ 仙台市

15 東北大学史料館 無

大学の記録を保存・公開する日本初の施設で、東北大学の歴史や魯迅などの展示などを行なっています。登録有形文化財の建物も、見所の一つです。

●無料（通年）

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 都合により、休館となる場合がございますので、必ず事前に下記の当館Webサイトにてご確認ください。
所 仙台市青葉区片平2-1-1
問 022-217-5040
HP http://www2.archives.tohoku.ac.jp

◆ 仙台市

16 宮城県美術館 無

宮城県美術館は、1981年に開館しました。日本の近代以降の作品、東北地方ゆかりの作品、また、カンディンスキーやクレーなど海外作家の作品が、コレクションの特色です。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））　常設展示、宮内庁三の丸尚蔵館所蔵　皇室の名品展　皇室の美―東北ゆかりの品々

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝休日の場合、翌平日）
所 仙台市青葉区川内元支倉34-1
問 022-221-2111
HP https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/

16-1 ランス美術館コレクション　風景画のはじまり　コローから印象派へ

◎9月18日（土）～11月7日（日）
ランス美術館は、19世紀絵画、とりわけ風景画のコレクションが充実しており、絵画や版画の作品を通じて、バルビゾン派から印象派にいたるフランス近代風景画の展開をたどる展覧会です。

ジャン=バティスト・カミーユ・コロー
《湖畔の木々の下のふたりの姉妹》
1865-70年
油彩／カンヴァス
Inv. 887.3.82
© MBA Reims 2019/Photo : C.Devleeschauwer
ランス美術館
Reims, Musée des Beaux-Arts

16-2 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵　皇室の名品展　皇室の美－東北ゆかりの品々

◎9月18日（土）～11月7日（日）
宮内庁三の丸尚蔵館に所蔵される皇室ゆかりの作品の中から、絵画、彫刻、工芸など様々な分野にわたる近代日本美術の名品を紹介します。

五姓田義松《田子之浦》1892年　宮内庁三の丸尚蔵館蔵

16-3 令和3年度第Ⅲ期コレクション展示

◎9月18日（土）～12月26日（日）
当館の所蔵品から、日本の近現代美術の流れをたどります。また、宮城ゆかりの彫刻家佐藤忠良、クレーとカンディンスキー、その他さまざまな特集による作品を展示します。

◆ 仙台市

17 NPO法人 中本誠司現代美術館 無

中本誠司が1976年に自ら建てたスペイン風の現代美術館です。中本誠司の作品展示、1・2階ギャラリーではアーティストの作品展示をしています。アーティストの交流の場、展覧会、イベント、音楽会等を企画、開催しています。

●無料（通年）

時 11:00～18:00（最終入館18:00）
所 仙台市青葉区東勝山2-20-15
問 022-272-7100
HP http://www.seishi-nakamoto.com

17-1 「15×15　みんなの展覧会」　チャリティー公募展

◎10月30日（土）～11月5日（金）
【会　場】２階ギャラリー
「15×15　みんなの展覧会」は誰もが参加できる公募展です。普段アーティストにしか解放されない美術館のギャラリーにあなたの作品を展示しませんか。アートを楽しみながら美術館を応援しよう。会期中展示作品を購入することができます。

17-2 工藤千也子・小野寺千江子・二人展　～花と石とC展～・おでかけ～

◎10月26日（火）～11月3日（水・祝）
【会　場】東館１階ギャラリー
ambitious　×　Fragranceblue
フラワーデザイナー工藤千也子と創作アクセサリーデザイナー小野寺千江子による二人展。

17-3 早坂美名子　個展

◎11月6日（土）～15日（月）
日本の神話の女神を繊細で清楚なタッチで描く、神秘的で美しい世界をお楽しみください。

17-4 八巻梓・松田千明～ピアノと歌から愛をこめて～

◎11月12日（金）　開場13:30　開演14:00
ピアニスト・八巻梓と声楽家・松田千明の二人が織りなす、素敵な音楽の時間をじっくりと味わってみませんか。※入場料2,500円

17-5 庄子純一郎～ピアノソロライブ～

◎11月29日（月）　開場15:30　開演16:00
ロック・ポップスに精通している庄子純一郎によるピアノソロライブ。
音楽はもとより、アレンジもする純一郎氏の曲にまつわる解説も興味深い。※入場料3,000円

◆ 石巻市

18 宮城県慶長使節船ミュージアム 無

今から約400年前、ヨーロッパへ渡った支倉常長ら慶長使節一行を乗せた木造洋式帆船「サン・ファン・バウティスタ」の船内の様子や、当使節の偉業を伝える博物館。
※復元船サン・ファン・バウティスタ号の観覧は、令和３年９月６日をもって終了しました。

●無料（10月28日（木））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 毎週火曜日・年末年始
所 石巻市渡波字大森30-2
問 0225-24-2210
HP https://www.santjuan.or.jp/

18-1 特別展「牡鹿半島・海と浜のトリビア10（TEN）」

◎9月13日（月）～11月29日（月）
牡鹿半島の歴史や民俗、特に海に関するトピックを10の「トリビア」に分け、現地で収集された貴重な資料とともに紹介します。

18-2 慶長使節出帆記念・サン・ファン館無料開館

◎10月28日（木）
慶長使節を乗せてサン・ファン・バウティスタ号が出帆した日を記念して、サン・ファン館の入館料が無料になります。

18-3 サン・ファン館秋季シンポジウム「牡鹿半島　海と浜の民俗学」

◎10月末予定
民俗学及び歴史の視点から牡鹿半島の魅力を再び捉えなおすとともに、これらの要素を今後生まれ変わるサン・ファン館へどう活かせるかについて話し合います。（ホームページにて配信予定）

◆ 塩竈市

19 菅野美術館 無

近代西洋彫刻のコレクションによる常設展示と年数回の企画展を交互に開催しています。気鋭の建築家・阿部仁史氏による建築自体も見所の一つ。

●無料（通年）　中学生以下　企画展示のみ

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月・火曜（祝日の場合開館し翌日休館。詳しくはHP）
所 塩釜市玉川3-4-15
問 022（361）1222
HP http://www.kanno-museum.jp/

◆ 塩竈市

20 塩竈市杉村惇美術館 無

塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇画伯の静物画を中心とした油彩作品を常設展示する他、企画展やイベントなども開催。市指定有形文化財の建築も見どころの美術館です。

●無料（11月20日（土））　高校生・大学生

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 塩釜市本町８番１号
問 022-362-2555
HP http://sugimurajun.shiomo.jp/

20-1 杉村惇作品展「存在と空間の伝説　～色彩の韻律～」

◎11月20日（土）～令和4年1月16日（日）
色彩をテーマにした油彩作品を中心に展示。トークイベント、ワークショップなどの関連企画も開催します。

◆ 気仙沼市

21 リアス・アーク美術館 無

当館所縁の作家の美術作品等の展示のほか、地域の民俗資料を「食」をキーワードに紹介しています。また、「東日本大震災の記録と津波の災害史」を常設展示しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月・火曜日／祝日の翌日（土・日を除く）／年末年始／メンテナンス休館有
所 気仙沼市赤岩牧沢138-5
問 0226-24-1611
HP http://www.riasark.com

21-1 新！方舟祭2021

◎9月23日（木・祝）～10月31日（日）
当館主催の市民参加型文化祭です。参加者による絵画・写真・手工芸等の各種展示を週替わりで行います。尚、今年度はパフォーマンス発表は行いません。

◆ 名取市

22 名取市歴史民俗資料館 無

雷神山古墳や熊野三社をはじめとした、旧石器時代から約２万年にわたる名取の主な歴史や暮らしに関する資料を紹介しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、年末年始
所 名取市増田一丁目7-37
問 022-724-7935
HP https://natori-shiryokan.jp/

22-1 資料館まつり

◎11月13日（土）　10:00～14:00　※雨天の場合翌日に延期
名取市歴史民俗資料館、年に一度のおまつりです。名取に伝わる民俗芸能の披露や、様々な体験学習、物販コーナーの出店など、親子で楽しめるイベントです。

◆ 角田市

23 JAXA 角田宇宙センター 無

私たちの生活に欠かせない気象衛星やGPSなどの人工衛星を宇宙へ運ぶためのロケットエンジンの研究開発を行っています。宇宙開発展示室ではロケットの模型や実物のロケットエンジンを間近に見ることができます。

●無料（通年）

時 10:00～17:00
休 土・日・祝日、年末年始（但し、春分の日～10月の土・日・祝日は開館）
所 角田市君萱字小金沢1
問 050-3362-7500
HP http://fanfun.jaxa.jp/visit/kakuda

23-1 一般公開（オンライン開催）

◎11月14日（日）
今年度の一般公開はオンラインで開催予定です。
詳細は決定次第、角田宇宙センターホームページやTwitterでご案内いたします。

◆ 多賀城市

24 多賀城史遊館（多賀城市埋蔵文化財調査センター体験館） 無 特

まが玉作り体験をはじめ、様々な歴史体験学習を行えます。

●無料（通年）
●特典（文化財保護強調週間（11月1日（月）～7日（日））　100円のまが玉（小）作り体験が無料になります

時 9:00～16:30（最終入館16:00（体験申込は15:00まで））
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土日は除く）、年末年始
所 多賀城市中央２丁目25-5
問 022-368-3127
HP http://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html

◆ 多賀城市

25 多賀城市埋蔵文化財調査センター 無

埋蔵文化財調査センターでは、古代都市多賀城をテーマとした常設展示のほか、企画展などを開催しています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土日は除く）、年末年始
所 多賀城市中央２丁目27-1
問 022-368-0134
HP http://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html

25-1 令和３年度企画展「多賀城への道－地域を繋ぐ、人と交通の古代史－」

◎10月1日（金）～12月19日（日）
都と地方社会を結んだ様々な「道」に着目し、古代の多賀城が様々なモノや人が行き交う文化交流拠点であったことを紹介する展示を開催。

25-2 記念講演会「古代の交通と東北地方」

◎10月23日（土）　13:30～15:30
文化庁文化財第二課主任文化財調査官の近江俊秀氏による講演を開催

◆ 岩沼市

26 岩沼市ふるさと展示室 無

岩沼市民図書館２階ふるさと展示室では、郷土の歴史・民俗を学ぶ場として、考古資料・歴史資料・民具展示などを交え、時代ごとに岩沼市の歴史を学んでいただけます。

●無料（通年）

時 10:00～17:00（最終入館16:50）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始、図書館の館内整理日
所 岩沼市二木二丁目８番１号
問 0223-25-2302
HP http://www.iwanumashilib.jp/06furusato_tenji/framepage_hurusato_tenji.html

26-1 第34回文化財企画展「岩沼五十年」

◎10月中旬～12月26日（日）
市制施行50周年を記念して、岩沼市の50年の歩みをパネル展示などでご紹介します。

◆ 登米市

27 登米市歴史博物館 無

幕藩体制下の佐沼郷のくらしと市内の歴史や文化を紹介しています。敷地内には登米市内の民具を集めた民具展示館、旧亘理邸があります。

●無料（通年）

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）
所 登米市迫町佐沼字内町63-20
問 0220-21-5411
HP http://www.city.tome.miyagi.jp/rekihaku/

◆ 栗原市

28 白鳥省吾記念館 無

大正初期の詩壇を代表する民衆詩派詩人である白鳥省吾の生涯を、資料展示及び映像により紹介する施設です。施設内情報検索システムでは白鳥省吾の作品を調べることができます。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日、国民の祝日（祝日が月曜日の場合はその翌日）、年末年始（12月29日～翌１月３日）、特別整理期間
所 栗原市築館薬師三丁目3番26号
問 0228-23-7967
HP https://www.kuriharacity.jp/li/010/030/070/index.html

28-1 第23回白鳥省吾賞『詩』作品募集

◎7月1日（木）～10月31日（日）
旧栗原郡（現在の栗原市）名誉郡民に推戴された白鳥省吾の偉業を顕彰し、市民の文化水準の向上に資するため、自然及び人間愛を主題とした口語自由詩の作品を募集します。

28-2 企画展「校歌はこうしてつくられた－作詞者・白鳥省吾－」

◎6月12日（土）～令和4年1月30日（日）
宮城県内はもとより全国200校以上の校歌を作詞した白鳥省吾が、地域に愛される校歌を創作するために全国各地を訪問した記録や日記、手紙などの貴重な資料を展示します。

◆ 東松島市

29 奥松島縄文村歴史資料館 特 無

日本最大級の規模をもつ里浜貝塚から出土した縄文土器や骨角器、人骨などをとおして、宮戸島の豊かな自然とともに生きた縄文人の生活を紹介しています。

●特典（10月30日（土））　参加者　入館無料（イベント参加費500円）
●無料（10月31日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日
所 東松島市宮戸字里81-18
問 0225-88-3927
HP http://www.satohama-jomon.jp/

29-1 縄文の丸木舟作り

◎10月30日（土）　10:00～14:00
全長約7mのモミの木を石斧で削って造る丸木舟作り。石斧の達人をお迎えし、2022年秋の完成を目指します。

29-2 奥松島縄文村まつり

◎10月31日（日）　10:00～15:00
各種縄文体験（無料）のほか、里浜貝塚ガイドツアーや丸木舟作り、縄文式“カキ剥き競争”など、縄文村恒例の秋まつり。

◆ 大崎市

30 吉野作造記念館 割

大正デモクラシーをリードした大崎市出身の政治学者・吉野作造の業績を貴重な遺品と共に紹介。孫文の書額をはじめ、吉野と近現代の重要人物の幅広い交友を示す資料も多数所蔵・展示。

●割引（10月30日（土）、10月31日（日））　常設展示のみ　団体割引料金にてご見学いただけます。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日
所 大崎市古川福沼1-2-3
問 0229-23-7100
HP https://yoshinosakuzou.info/

◆ 大崎市

31 大崎市祥雲閣 無

伝統文化の普及と研修を目的に、日本庭園の無料開放、数寄屋造り茶室「龍華庵」、和室、研修室、立礼茶室の貸館を実施。気軽に茶道に触れる機会づくりに呈茶を提供（有料）。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 大崎市古川福沼１丁目２番２号
問 0229-24-3385

刈田郡 ◆ 蔵王町

32 宮城県蔵王野鳥の森自然観察センター　ことりはうす 無

プロジェクションマップで蔵王の自然や動物を学べます。また、観察室のエサ台からは小鳥たちを観察することができます。

●無料（10月30日（土）、31日（日））　ことりはうすの入館無料

時 9:00～16:30
休 月曜日
所 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原162-1
問 0224-34-1882
HP http://mifi.main.jp/kotori/index.html

柴田郡 ◆ 村田町

33 村田町歴史みらい館 無

村田町の歴史や民俗・文化を紹介する展示室や図書室、映像室などを備えた複合施設です。町の観光・見所なども紹介しています。道の駅や村田ICがすぐ近くにあり便利です。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日、祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館します。）
所 村田町大字村田字迫85番地
問 0224-83-6822
HP http://www.town.murata.miyagi.jp/kosodate/miraikan/index.html

亘理郡 ◆ 亘理町

34 亘理町立郷土資料館 無 特

亘理の歴史・民俗・考古に関する映像や図版、多くの資料を展示しており、町の歴史で特に重要な亘理伊達家のコーナーがあります。最上階には展望ホールもあります。

●無料（通年）　常設展示のみ
●特典（11月3日（水・祝））　チャレンジクイズ正解者　オリジナル缶バッジをプレゼント

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 毎週月曜日、毎月最終金曜日、祝日（特別開館日を除く）、年末年始
所 亘理町字西郷140
問 0223-34-8701
HP https://www.town.watari.miyagi.jp/index.cfm/32,html

34-1 秋のテーマ展「被災資料が語る亘理荒浜～江戸家文書でみる明治・大正～」

◎10月2日（土）～11月21日（日）
被災資料の整理・修復の状況と地域資料から読み解く荒浜地域についての展示を行います。

34-2 オープンミュージアム

◎11月3日（水・祝）
１階エントランスホールにて郷土芸能の披露を行います。また、展示室に歴史関連の体験コーナーを設置します。

亘理郡 ◆ 山元町

35 山元町歴史民俗資料館 無

町の歴史や郷土の偉人について紹介しています。また、全国的にも珍しい多彩な線刻壁画を公開展示しています。線刻壁画をモチーフにした「せんこくんグッズ」も販売しております。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 毎週月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌日）、年末年始
所 山元町浅生原字日向13-5
問 0223-37-0040

宮城郡 ◆ 七ヶ浜町

36 七ヶ浜町歴史資料館 無

昭和61年開館。隣接する縄文時代の集落跡国史跡「大木囲貝塚」から出土した土器や石器、骨角器などを中心に、七ヶ浜の歴史を伝える多数の資料を収蔵・展示しています。
11月には開館35周年記念グッズの販売を開始します。

●無料（通年）

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌日休館）、年末年始
所 七ヶ浜町境山2丁目1-12
問 022-365-5567
HP http://www.shichigahama.com/relax2/spot01.html

黒川郡 ◆ 大衡村

37 大衡村ふるさと美術館 無

恋多き山の画家、菅野　廉を生み育てた大衡村に平成４年に開館した小さな美術館。廉の作品や遺品等を展示した常設展と年約10回の企画展を開催。

●無料（10月16日（土）・17日（日））

時 10:00～16:00
休 12月28日～1月4日
所 大衡村大衡字平林39-12
問 022-345-0945

37-1 宮城の三人展 「銅板への想い」

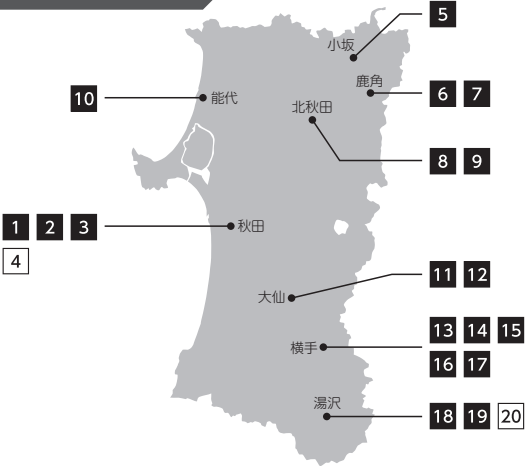
◎**10月16日（土）～11月14日（日）**
銅板を叩き、そこに浮かび上がる精巧であり迫力ある作品。三人の銅板作家の作品を一堂に展示。

加美郡 ◆ 色麻町

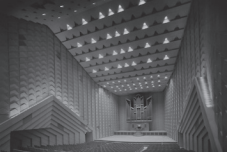
38 色麻町農業伝習館資料展示室 無

愛宕山公園「農業伝習館」に併設された展示室です。
能・狂言面や陶磁器のほか、町の歴史を物語る史料（考古資料等）を収蔵、展示しています。

●**無料（10月30日（土）、10月31日（日））**

時 9:30～17:00
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 色麻町四釜字東原1-40
問 0229-65-3110

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 秋田市

1 秋田県総合生活文化会館 アトリオン

「秋田杉」をふんだんに用いた秋田県内初のクラシック音楽専用ホールの他、美術展示ホールや研修室などを有し、室内楽コンサートや美術展、各種イベントに幅広く利用されています。

時 9:00～22:00
休 不定休
所 秋田市中通2-3-8
問 018-836-7803
HP http://www.kosei-buil.co.jp/atorion/

1-1 アーツアーツ2021

◎**11月19日（金）～24日（水）**
10:00（予定）～17:00（予定）
【会 場】アトリオン美術展示ホール
【問合せ】018-860-1530（秋田県文化振興課）
秋田県を牽引するアーティストによる美術展。作品、展示空間を通して秋田の美術の現在をご覧ください。

1-2 アーツアーツサポートプログラム

◎**①11月10日（水）～14日（日）**
②12月16日（木）～19日（日）
③令和4年2月5日（土）～13日（日）
10:00（予定）～17:00（予定）

【会 場】アトリオン美術展示ホール
【問合せ】018-860-1530（秋田県文化振興課）
秋田県内在住または秋田県出身の40歳までのアーティストによる展覧会・コンサートなどのアートイベントを開催します。新進気鋭のアーティストによる作品をお楽しみください。

1-3 第25回秋田県青少年音楽コンクール

◎**【ピアノ部門】 10月16日（土）、17日（日）**
【弦楽器部門、声楽部門】11月20日（土）
【管・打楽器部門】 11月21日（日）
10:00（予定）～17:00（予定）
【会 場】アトリオン音楽ホール
【問合せ】018-860-1530（秋田県文化振興課）
秋田県内在住者または県内出身の25才（声楽部門は28歳）までの方を対象にした伝統のある音楽コンクールです。

◆ 秋田市

2 秋田市立千秋美術館

国内外の優れた作品による企画展や、秋田蘭画など秋田ゆかりの作家作品によるコレクション展を開催しています。また、洋画家・岡田謙三の記念館を併設しています。

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 年末年始（12月29日～1月3日）、展示替えによる臨時休館日等（9月12日、11月8日～18日ほか）
所 秋田市中通二丁目3-8 アトリオン
問 018-836-7860
HP https://www.city.akita.lg.jp/kanko/kanrenshisetsu/1003643/index.html

2-1 企画展「絵になる自然～生きとし生けるものへの賛歌～」

◎**前期： 9月25日（土）～10月14日（木）**
後期：10月16日（土）～11月 7日（日）
本展では近世から現代まで豊かな自然を造形する日本人の美意識をキーワードに、個性豊かな花鳥画、風景画など55点をご紹介します。

◆ 秋田市

3 秋田市立赤れんが郷土館

赤れんが郷土館は、国指定重要文化財の旧秋田銀行本店本館（赤れんが館）と新館から構成されており、新館には木版画家の勝平得之記念館と鍛金家の関谷四郎記念室も併設しています。

時 9:30～16:30
休 年末年始、展示替え期間
所 秋田市大町三丁目3-21
問 018-864-6851
HP https//:www.city.akita.lg.jp/kanko/kanrenshisetsu/1003617/index.html

3-1 CRAFT&DESIGN つなぐ －秋田の四季－

◎**10月23日（土）～令和4年1月16日（日）**
秋田市美術工芸協会と秋田県デザイン協会との連携企画展。「秋田の四季」をテーマに制作した作品を展示し、その活動を広く紹介します。

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間 休 休館日 所 所在地 問 問い合わせ先 HP ホームページアドレス ※カッコ内は実施期間

◆ 秋田市

4 第60回秋田県工芸家協会展・第13回秋田工芸展

◎10月28日（木）～31日（日）　10:00～17:00（最終日15:00まで）

【会　場】秋田県立美術館　１階　県民ギャラリー（秋田市中通１丁目4-2）

【問合せ】018-865-0289（事務局）

今年で創立60周年記念となる「秋田県工芸家協会展」は、協会員の工芸作品展示。同時開催の「秋田工芸展」は、一般公募した工芸作品を審査のうえ賞を授与して展示します。入場無料。

◆ 小坂町

5 小坂町立総合博物館郷土館 無

秋田県指定有形文化財「小坂鉱山資料」や小坂町ゆかりの画家・小林喜代吉、福田豊四郎、伊勢正義の作品をはじめ、自然、歴史、民俗、美術資料を所蔵している。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（祝日の場合はその翌平日）
所 小坂町小坂字中前田48番地1
問 0186-29-4726

5-1 秋田の創作版画－小泉隆二と勝平得之・池田修三－

◎9月14日（火）～12月19日（日）

小坂町ゆかりの版画家・小泉隆二と交流のあった２人の版画家・勝平得之（秋田市）、池田修三（にかほ市）の作品の展示をとおして、秋田の創作版画の流れをみていきます。
観覧料：一般／300円、団体（15人以上）／270円
　　　　無料／高校生以下（10/30、31）

5-2 秋田の創作版画－小泉隆二と勝平得之・池田修三－展示解説

◎9月25日（土）、10月30日（土）
午前の部10:30～11:30　午後の部13:30～14:30

秋田の創作版画－小泉隆二と勝平得之・池田修三－の展示解説を行います。事前申込制で定員15人です。

◆ 鹿角市

6 鹿角市歴史民俗資料館 無

建物は大正５年に建築され、平成３年に市有形文化財に指定。平成29年11月に歴史民俗資料館としてリニューアルオープンしました。館内には地元の資料を展示しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日以降の平日）、年末年始（12/29～1/3）
所 鹿角市花輪字中花輪113
問 0186-22-7288
HP https://www.city.kazuno.akita.jp/kanko_bunka_sports/bunkazai/6/3915.html

◆ 鹿角市

7 鹿角市先人顕彰館 無

世界的な東洋史家と言われる内藤湖南と、十和田湖の開発に尽力した和井内貞行に関連した資料と鹿角市にゆかりのある先人を紹介しています。

●無料（11月3日（水・祝））　展示室観覧者

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日以降の平日）、年末年始（12/29～1/3）
所 鹿角市十和田毛馬内字柏崎3-2
問 0186-35-5250
HP https://www.city.kazuno.akita.jp/kanko_bunka_sports/bunkazai/4/3914.html

◆ 北秋田市

8 伊勢堂岱縄文館 無

伊勢堂岱遺跡を中心とした市内の縄文遺跡から出土した土偶・土器などを約300点展示しています。その他、縄文グッズを販売するミュージアムショップを備えた施設です。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝日の場合はその翌日）、12/29～1/3
所 北秋田市脇神字小ケ田中田100-1
問 0186-84-8710
HP https://www.city.kitaakita.akita.jp/isedotai

◆ 北秋田市

9 浜辺の歌音楽館 無

作曲家・成田為三の音楽活動の歴史と業績を知ることができる博物館です。自筆楽譜などの展示、名曲「浜辺の歌」を含む代表曲をグランドピアノによる自動演奏でお楽しみいただけます。

●無料（通年）

時 10:00～17:00
休 月曜日（祝日の場合は、その翌日）、12/29～1/3
所 北秋田市米内沢字寺ノ下17-4
問 0186-72-3014
HP http://www.city.kitaakita.akita.jp/archive/contents-6027

◆ 能代市

10 能代市二ツ井公民館 無

生涯学習の中核施設として、市民学校や小学生を対象とした体験教室を開設し、また、サークルや地域のグループ活動の場としても活用いただいております。

●無料（10月22日（金）～24日（日））　展示部門

時 9:00～22:00（最終入館21:00）
休 12月29日～1月3日
所 秋田県能代市二ツ井町字下野家後49
問 0185-73-2590

10-1 二ツ井地区文化祭　展示部門

◎10月22日（金）～24日（日）
9:00～18:00（22日（金）、23日（土））
9:00～16:00（24日（日））

年に１度、地域の方々が日頃取り組んでいる文化活動の成果や作品を披露できる場として行う事業です。

◆ 大仙市

11 国指定名勝　旧池田氏庭園 無

東北三大地主と知られる「池田家」の庭園。高さ・笠直径ともに約４mの国内最大級の雪見灯籠や白亜の洋館（重文）は、学術的にも価値が高く、庭園のシンボルとなっている。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 大仙市高梨字大嶋１
問 0187-63-8972
HP https://www.city.daisen.lg.jp/docs/2020062400035/

11-1 国指定名勝　旧池田氏庭園　秋季特別公開

◎10月12日（火）～11月14日（日）

池田家顕彰会による無料定時ガイド（10:00、13:30の２回）や洋館２階特別公開を行います（11:00、13:30の２回、要予約、別途200円）。

HP https://www.city.daisen.lg.jp/docs/2013110400095/

11-2 米蔵企画展「斎藤光郎家資料（伊勢型紙）展」

◎10月13日（水）～11月14日（日）

市が所蔵する市指定有形文化財「斎藤光郎家資料」のうち染物の型紙を展示する。

HP https://www.city.daisen.lg.jp/docs/2019040300023/

◆ 大仙市

12 花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」 無

全国から集めた花火資料を展示するほか、花火に包まれたような特別な体験ができるシアターや模型を使った花火打上げ体験コーナーなどもあり、幅広い世代が楽しめます。

●無料（通年）

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）
所 大仙市大曲大町7-19
問 0187-73-7931
HP https://hanabimuseum.jp

12-1 企画展「和火と洋火」

◎8月3日（火）～令和4年1月30日（日）

江戸時代から続く伝統的な「和火」と明治時代以降作られるようになった「洋火」。企画展「和火と洋火」ではこの二つの花火の歴史や違いについて紹介しています。

◆ 横手市

13 秋田県立近代美術館 無

本館は秋田ふるさと村内にあり、江戸時代中・後期、秋田藩主らによりさかんに描かれた洋風画「秋田蘭画」を始め、近代以降の美術作品を収集・展示しています。（入館無料）

●無料（9月11日（土）～令和4年2月6日（日））　大学生以下

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 年末休館：12月29日（水）～31日（金）
　メンテナンス休館：1月12日（水）～21日（金）
所 横手市赤坂字富ヶ沢62-46
問 0182-33-8855

13-1 特別展「生誕100年　滝平二郎展～ものがたりを描いた画家」

◎9月11日（土）～11月14日（日）

本年は、秋田にもゆかりある作家・滝平二郎の生誕100年となります。画業初期の木版画から、絵本原画、きりえ等を展示し、滝平の造形世界がどのように展開したかを紹介します。

13-2 特別展「没後50年　勝平得之」

◎11月20日（土）～令和4年2月6日（日）

勝平得之は秋田市出身の創作木版画家で、今年は得之の没後50年にあたります。本展では、生涯にわたり、ふるさと秋田を描き続けた勝平作品を紹介します。

◆ 横手市

14 横手市民会館 無

・ホール　928席
・楽屋　A：15名　B：8名　C：個室
・リハーサル室A　60名
・会議室　12名
・リハーサル室B　30名
・和室　20名

●無料（11月13日（土）～14日（日））　入館者

時 9:00～17:00
休 火曜日・祝日の翌日・年末年始
所 横手市南町13-1
問 0182-32-3136
HP http://www.city.yokote.lg.jp/shogai/page000023.html

14-1 令和３年度横手市交流美術展

◎11月13日（土）～14日（日）

横手市で活動している団体・個人を対象とした芸術文化祭です。また、横手市交流美術展として、書道・絵画等の作品を展示します。

◆ 横手市

15 石坂洋次郎文学記念館 無

作家石坂洋次郎氏が昭和初期に13年間にわたり教員生活を送った横手市は、彼の作品の舞台として大きな影響を与えました。当館では横手市で過ごした時代の資料を数多く展示しています。

●無料（10月30日（土）・31日（日））

時 9:00～16:30
休 年末年始・12月１日～３月31日は月曜休館、祝日の翌日　10月13日
所 横手市幸町2-10
問 0182-33-5052
HP http://www.city.yokote.lg.jp/shogai/page000349.html

15-1 令和3年度石坂洋次郎文学記念館企画展「装幀・挿絵展」～石坂文学を彩った芸術家たち

◎8月7日（土）～12月26日（日）

石坂洋次郎の作品は様々な出版社から刊行され、多くの芸術家たちが装幀や挿絵を手掛けました。同じ作品でも異なる装幀者・挿絵画家によって印象が変わる違いを紹介します。
※10月13日は展示替えのため臨時休館日

◆ 横手市

16 横手公園展望台 無

横手城二の丸跡に三層の天守閣様式の展望台が立ち、内部は郷土資料館となっています。横手盆地が一望でき、特に正面には鳥海山がうかがえ、素晴らしい眺めとなっています。

●無料（10月30日（土）、31日（日））

時 9:00～16:30
休 12月１日～３月31日（ただし、２月のかまくら期間中は開館）
所 横手市城山町29-1
問 0182-32-1096
HP https://www.city.yokote.lg.jp/kanko/page000004.html

◆ 横手市

17 横手市ふれあいセンターかまくら館 無

横手の伝統行事「かまくら」をいつでも体験できるファンタジックギャラリー、文化の拠点としての複合施設としてさまざまにご活用いただけます。

●無料（10月30日（土）、31日（日））　常設展示のみ

時 9:00～17:00
休 年末年始(その他臨時休館あり)
所 横手市中央町8-12
問 0182-33-7111
HP https://www.yokotekamakura.com

17-1 かまくら館　無料開放

◎10月30日（土）、31日（日）

マイナス10度の一室に本物のかまくらを10月30、31日、両日無料で体験できます。その他、横手の伝統行事をパネルでのご紹介や、横手の四季を映像でご紹介しております。

◆ 湯沢市

18 湯沢市郷土学習資料展示室（ジオスタ☆ゆざわ） 無

当施設は、長蓮寺遺跡内にあり同遺跡から発見された土器などを展示しています。その他酒造用具、ジオパーク、地熱関連の展示があり、郷土の歴史・文化、大地と人々との関わりを学ぶことができます。

●無料（通年）

時 9:30～16:30
休 年末年始（12月29日～１月３日）
所 湯沢市高松字上地6-2　高松地区センター２階
問 0183-55-8193
HP https://www.city-yuzawa.jp/soshiki/86/1201.html

◆ 湯沢市

19 雄勝郡会議事堂記念館 無

秋田県内に残る代表的な明治時代の洋風官衙（かんが）建築物として価値があり、また地方行政制度の変遷を知るうえで貴重な遺構となっています。昭和50年、秋田県指定有形文化財に指定されています。

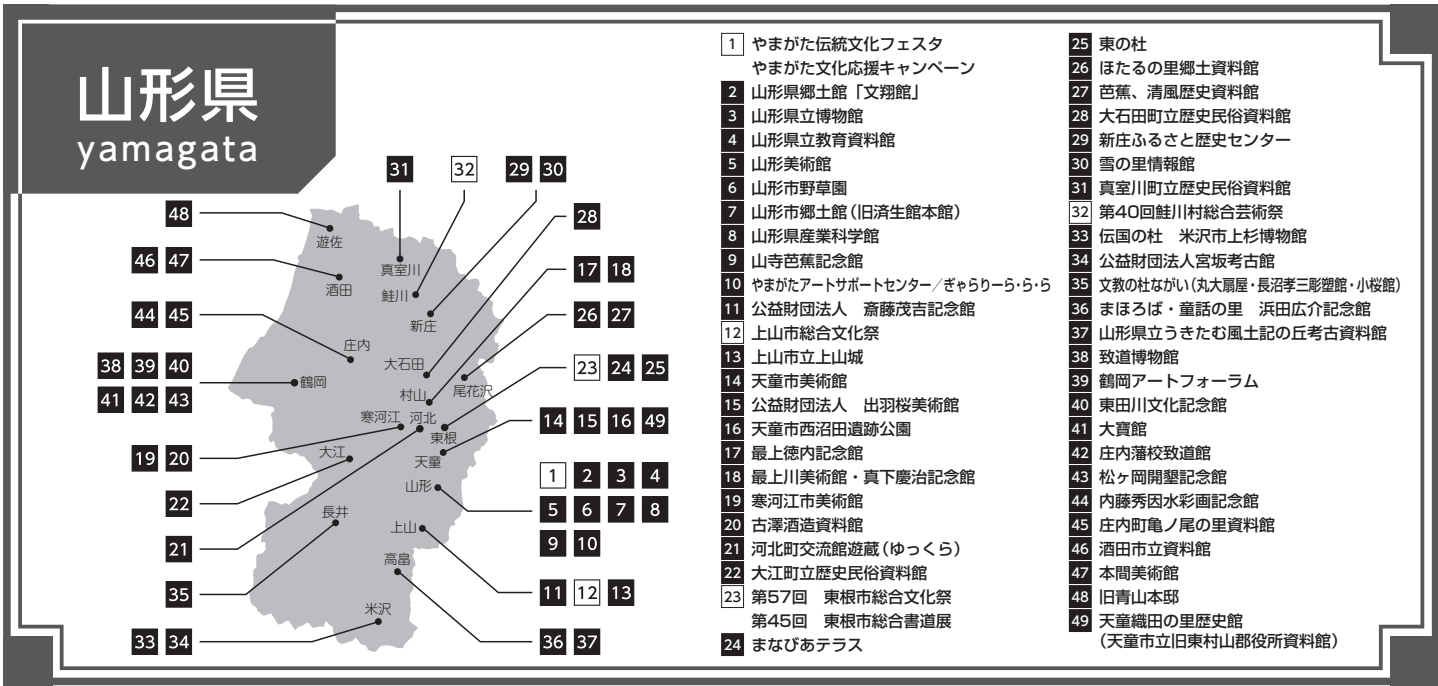
●無料（通年）

時 8:30～17:00
休 年末年始（12月28日～1月4日）
所 湯沢市北荒町2-20
問 0183-72-1806
HP https://www.city-yuzawa.jp/soshiki/86/703.html

◆ 湯沢市

20 第3回 地元を描こう!! スケッチワークショップ at 湯沢

◎11月3日（水・祝） 13:00～17:00
【会 場】国登録有形文化財 山内家住宅
（秋田県湯沢市吹張2丁目1-4）
【問合せ】0183-55-8193

子どもたちが街を形づくる建物と景色を記憶に留める機会として、湯沢市に残る貴重な文化財（山内家住宅）のスケッチワークショップを開催します。

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

村山地域 ◆ 山形市

1-1 やまがた伝統文化フェスタ

◎11月27日（土）、28日（日）
【会 場】文翔館・遊学館・洗心庵・教育資料館
【問合せ】023-630-3342

県内各地で伝承される民俗芸能や日本の伝統文化を親子で体験できます。

1-2 やまがた文化応援キャンペーン

◎開催中～令和4年3月中旬まで
【会 場】県内の対象の美術館・博物館
【問合せ】023-630-2306

山形県民を対象に、県内の美術館・博物館において鑑賞券を購入する際、500円につき100円を割り引くキャンペーンです。

HP https://www.yamagatabunkaouen.jp/

村山地域 ◆ 山形市

2 山形県郷土館「文翔館」 無

「文翔館」（旧県庁舎及び県会議事堂）は、国の重要文化財に指定されている建物で、様々な文化活動の場として広く一般に開放され、多くの県民に親しまれています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 第１・第３月曜日（ただし、祝祭日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
所 山形市旅篭町三丁目4-51
問 023-635-5500
HP https://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/

2-1 令和３年度文翔館企画展「やまがたの建築家と、文翔館をめぐる懐かしの街並み」

◎11月3日（水・祝）～12月4日（土）

山形県出身の建築家たちと、文翔館周辺の建造物・街並みの移り変わりを紹介します。

村山地域 ◆ 山形市

3 山形県立博物館 無

山形県の自然や歴史・文化の概要について地学・植物・動物・考古・歴史・民俗の各分野をとおして紹介する総合博物館で、本県の魅力を発信する展示・教育普及活動を行っています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始、一斉清掃日 等
所 山形市霞城町１番８号
問 023-645-1111
HP http://www.yamagata-museum.jp/

3-1 令和３年度プライム企画展「紅と藍－くらしを彩る－」

◎9月25日（土）～12月12日（土）

山形の伝統的染色文化について、絵画・服飾・流通などに関する歴史・民俗資料を中心に３期にわけて展示するほか、日本独自の「紅色」「藍色」の不思議についても紹介します。

3-2 プライム企画展イベント③

◎10月30日（土） 9:30～15:30

山形県立村山産業高等学校の協力により、「紅と藍のワークショップ」を実施します。

3-3 プライム企画展記念イベント④

◎10月31日（日） 9:30～15:30

東北芸術工科大学芸術学部文化財保存修復学科の協力により、「紅と藍のふしぎ」をテーマに科学的な視点でワークショップを行います。おもに小学生対象です。

3-4 プライム企画展記念講演会③・④

◎10月31日（日） ③10:30～12:00 ④13:30～15:00

記念講演会③として、土屋明日香氏（広重美術館学芸員）に「浮世絵の青－ヒロシゲブルー－」を、④として米村祥央氏（文化庁文化資源活用課古墳壁画対策部門調査官）に、「山形に残る染織品に使用された紅－分析結果から考える特徴－」をテーマにご講演いただきます。

村山地域 ◆ 山形市

4 山形県立教育資料館 無

建物は明治34年（1901）建築の旧山形師範学校本館で、国の重要文化財に指定されています。寺子屋の時代から現代まで、山形県の教育のあゆみを展示紹介しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日、祝日
所 山形市緑町2-2-8
問 023-642-4397
HP http://www.yamagata-museum.jp/

4-1 5施設合同スタンプラリー

◎11月3日(水・祝)～28日(日)
教育資料館の他、山形県郷土館「文翔館」、山形県生涯学習センター「遊学館」、山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」、レストラン「gura」と連携し、スタンプラリーを行います。

村山地域 ◆ 山形市

5 山形美術館 無

1964年開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本及び東洋美術、近代フランス絵画の調査研究を行なっています。ほかにも企画展や県展、館利用団体展などを開催しています。

●無料(11月6、13、20日(毎週土曜)) 中学生以下

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日、展示替えのための臨時休館あり)
所 山形市大手町1-63
問 023-622-3090
HP http://www.yamagata-art-museum.or.jp

5-1 近藤亜樹－星、光る Aki Kondo － Stars, Sparkling

◎11月5日(金)～11月23日(火・祝)
近藤亜樹は東北芸術工科大学大学院を修了し、現在山形を拠点に活躍するアーティストです。新作を中心に、近作と学生時代の作品約50点を紹介。「生きている人もいつか生まれ変わる人の心にも届く、祈り、蘇るような百色の光の展覧会にしたい」と語る近藤亜樹の光溢れる世界に触れて下さい。11月22日(月)も開館いたします。

村山地域 ◆ 山形市

6 山形市野草園 無

自然豊かな西蔵王高原に平成５年に開園しました。
約26ヘクタールの広大な敷地には、四季折々の野草や樹木あわせて1,200種以上が生育しています。

●無料(通年) 高校生以下

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
所 山形市大字神尾832番地の３
問 023-634-4120
HP https://www.yasouen.jp

6-1 第28回 野草園の魅力を探る写真コンテスト入賞作品展

◎10月17日(日)～11月23日(火・祝)
過去１年以内に園内で撮影された写真を募集・審査し、入賞作品を自然学習センターに展示します。

村山地域 ◆ 山形市

7 山形市郷土館(旧済生館本館) 無

山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示している。

●無料(通年)

時 9:00～16:30
休 年末年始(令和３年12月29日～令和４年１月３日)
所 山形市霞城町1-1(霞城公園内)
問 023-644-0253
HP http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/kikaku/bunka/sogo/yamagatasikyoudokan.html

7-1 山形市郷土館開館50年記念展

◎11月～12月頃(未定)
山形市郷土館(旧済生館)が現在の霞城公園内に開館されてから50年が経つため、その歴史を振り返る企画展を開催予定。

村山地域 ◆ 山形市

8 山形県産業科学館 無

山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術や製品などを展示しております。大人から子供までが楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料(10月30日(土)～11月28日(日) うち、6日間) 企画展示のみ

時 10:00～18:00
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～１月３日)
所 山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内
問 023-647-0771
HP http://y-sunka.org

8-1 ワークショップ

◎10月30日(土)、11月5日(金)、6日(土)、19日(金)、20日(土)、26日(金) 10:30～14:30
【会 場】山形県産業科学館 4階発明工房
主に毎週金・土曜日に親子で楽しく体験できるワークショップを開催中です。
身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。[※事前予約制です。]

村山地域 ◆ 山形市

9 山寺芭蕉記念館 無

俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門(門人たち)の作品などを公開しています。

●無料(11月3日(水・祝)) ※高校生以下無料(通年)

時 9:00～16:30
休 11月16日～18日
所 山形県山形市大字山寺字南院4223
問 023-695-2221
HP http://yamadera-basho.jp

9-1 特別展「芭蕉と江戸時代－芭蕉文学を生んだ江戸文化－」

◎9月17日(金)～11月15日(月)
俳人・松尾芭蕉の生き方、感性に影響を与えた、江戸時代の文学・芸術・生活、そして旅の一端をみることによって芭蕉文学の理解につなげます。

村山地域 ◆ 山形市

10 やまがたアートサポートセンター／ぎゃらりーら・ら・ら 無

社会福祉法人愛泉会が運営するギャラリーです。山形県の事業として、障害のある人の芸術文化活動の普及啓発に取り組んでいます。ギャラリーでの企画展示、県内の巡回展、ワークショップ、研修会などを実施しています。

●無料(通年)

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 展示会開催中無休
所 山形市諏訪町一丁目２番７号
問 023-674-8628
HP https://www.y-aisenkai.com/info/lalala

10-1 「みえるものの向こう側」大泉真帆×長谷部康寛 二人展

◎9月27日(月)～11月21日(日)
視覚的な身近な世界をイメージに変換していく長谷部康寛の写真作品と、生まれつき全盲の大泉真帆が描く美しい色の重なりとリズムを感じる点と線のドローイング作品を展示します。

村山地域 ◆ 上山市

11 公益財団法人 斎藤茂吉記念館 割

斎藤茂吉の生地上山市金瓶の南の丘に1968年９月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●割引(10月30日(土)、31日(日)) 全入館者50円引

時 9:00～17:00(最終入館16:45)
休 毎週水曜日(祝日の場合は翌木曜日休館)
所 上山市北町字弁天1421
問 023-672-7227
HP https://www.mokichi.or.jp

11-1 特別展「新収蔵資料展」

◎9月19日(日)～令和4年3月31日(木)
平成31・令和元・同２年度に収蔵した比較的新しい作品・資料を展示紹介します。主要展示資料には、北杜夫(斎藤宗吉)旧蔵品、森山汀川遺族寄贈品類があります。

村山地域 ◆ 上山市

12 上山市総合文化祭

◎10月30日(土)～31日(日) 10:00～15:00
【会 場】三友エンジニア体育文化センター(主会場)(上山市けやきの森2-1)
【問合せ】023-673-2288
上山市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示します。
HP http://www.taibun.com/

村山地域 ◆ 上山市

13 上山市立上山城

最上氏最南端の城で、伊達・上杉氏との攻防の舞台となり、江戸時代の城郭は元禄５年、幕命により破却されました。昭和57年に再建され、現在は上山の歴史文化を紹介する資料館となっています。

時 9:00～17:15(最終入館16:45)
休 毎週木曜(祝日の場合は前日水曜)・12月29日～31日・他臨時休館有
所 上山市元城内３番７号
問 023-673-3660
HP http://kaminoyama-castle.info/

13-1 企画展「古写真・古看板・絵葉書で振り返る 上山の"ちょっと"昔の風景展」

◎10月16日(土)～12月5日(日)(期間中木曜日休館)
明治・大正・昭和期の上山の風景を写真のみならず、街を彩った商店の看板や旗などゆかりの品で多数交えてご紹介します。

村山地域 ◆ 天童市

14 天童市美術館 割

天童市立美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家、熊谷守一の作品を所蔵しています。年に５回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催。

●割引(10月30日(土)、31日(日))「工藤ノリコ ノラネコぐんだん展」入館料を一般520円を410円、高校・大学生310円を240円、小中学生200円を160円

時 9:30～18:00(最終入館17:30)
休 毎週月曜日(月曜日が祝日の時は祝日明の日)、展示替え期間中、12月29日～1月3日
所 天童市老野森一丁目２番２号
問 023-654-6300
HP http://tendocity-museum.jp

村山地域 ◆ 天童市

15 公益財団法人 出羽桜美術館 割

出羽桜酒造(株)三代目社長・仲野清次郎が収集した朝鮮陶磁および工芸を主とし、桜の美術、近代文士の書、日本六古窯などを企画展示致しております。

●割引(10月30日(土)、31日(日)) 全員 入館料10%引き

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え休館
所 天童市一日町一丁目４番１号
問 023-654-5050
HP https://www.dewazakura.co.jp/museum/

村山地域 ◆ 天童市

16 天童市西沼田遺跡公園 無

古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園。園内には当時の建物や河川、水田を復元。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどの体験学習を予約なしで行える。

●無料(10月30日(土)、31日(日)、11月3日(水・祝))

時 9:30～18:00(最終入館17:30)
休 月曜日、ただし祝日の場合は開園し、翌日休園
所 天童市矢野目3295
問 023-654-7360
HP https://www.nishinumata.or.jp/

村山地域 ◆ 村山市

17 最上徳内記念館 割

村山市出身の最上徳内は蝦夷地を舞台に活躍した江戸時代の北方探検家です。当館では徳内の生涯や業績のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●割引(10月30日(土)、10月31日(日))【入館料】大人300円を250円に割引

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌日)
所 村山市中央一丁目２番12号
問 0237-55-3003
HP https://www.city.murayama.lg.jp/kurashi/gakko/bunka/mogamitokunai.html

17-1 五十嵐純子「秋のごんじゅわーるど」

◎10月14日(木)～11月9日(火)
古布で創作人形等の作品を手掛ける作家・五十嵐純子氏。秋の啓月に当たりウサギの和服人形、キツネ和服人形を展示し、中秋の名月を楽しむ企画展。新たに古布を用いた鳥図等も展示予定。

村山地域 ◆ 村山市

18 最上川美術館・真下慶治記念館 割

最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。
生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治(ましもけいじ)の作品を始め様々な企画展を行っています。

●割引(10月30日、10月31日) 入館料 大人300円→250円

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え臨時休館
所 村山市大淀1084-1
問 0237-52-3195
HP https://www.city.murayama.lg.jp/kurashi/gakko/bunka/mogamigawa_artmuseum.html

18-1 真下慶治 最上川Ⅲ ～回帰～

◎10月8日(金)～令和4年1月11日(火)まで
洋画家・真下慶治のふるさとである山形県最上郡戸沢村周辺で描かれた作品を中心に展示します。

18-2 真下慶治 画家のアトリエ／最上川小品展

◎9月3日(金)～11月9日(火)
山形市小白川町にある真下慶治のアトリエの再現を行います。また真下が村山市大淀にあるアトリエ周辺で描いた油彩画を、２期に分けて展示します。

18-3 菅井一之作品展 ～メルヘンの世界～

◎11月12日(金)～12月21日(火)
長年山形県村山市で活躍されるデザイナー・菅井一之氏の個展です。

時 開館時間 休 休館日 所 所在地 問 問い合わせ先 HP ホームページアドレス ※カッコ内は実施期間

村山地域 ◆ 寒河江市

19 寒河江市美術館 無

平成20年に「フローラ・SAGAE」3階に開館し、郷田正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と若手作家や地元出身作家の展示など様々な趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料（通年）

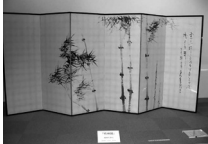
時 10:00～19:00
休 毎月第２・４水曜日及び元日（変更あり）
所 〒991-0031 寒河江市本町２丁目８番３号 フローラ・SAGAE ３階
問 0237-86-5111（寒河江市文化センター内）
HP http://www.city.sagae.yamagata.jp/kurashi/shisetsu/bunkashogaigakusyu/sagaemuseum/index.html

19-1 市総合文化祭

◎10月28日（木）～11月3日（水・祝）
毎年開催されている市民の皆様の作品を展示します。

村山地域 ◆ 寒河江市

20 古澤酒造資料館 無

古澤酒造資料館では、古澤酒造（天保７年（1836年）創業）が使用していた酒造道具を酒造工程に従って見学出来ます。資料館限定商品や季節限定商品のお買い物も楽しめます。

●無料（通年）

時 10:00～16:00（最終入館16:00）
休 年末年始
所 寒河江市丸内3-5-7
問 0237-86-5322
HP https://furusawa.co.jp

20-1 福田古道人遺墨展

◎10月10日（日）～令和4年1月31日（月）
福田古道人は、和歌・短歌・俳句・水墨画と多方面に秀でていました。そして昭和10年頃古澤家に逗留し作品を遺しました。その作品を展示します。

村山地域 ◆ 河北町

21 河北町交流館遊蔵（ゆっくら） 無

郷土資料館は、大工や職人が使用した道具を展示する「匠の道具展示室」と昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示した「農耕資料展示室」で構成されています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝祭日の場合は翌平日）
所 河北町谷地甲2325-2
問 0237-73-4522
HP https://www.town.kahoku.yamagata.jp/2466.html

村山地域 ◆ 大江町

22 大江町立歴史民俗資料館 無

資料館の建物は、京や大阪とも青苧などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青苧に関わる品などが展示されています。

●無料（10月29日（金）～31日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第２、４火曜日
所 山形県西村山郡大江町大字本郷丁373-1
問 0237-62-3666
HP http://www.town.oe.yamagata.jp/modules/town/index.php?contentid=11

22-1 大江町文化祭協賛事業　通常展示入館無料

◎10月29日（金）～31日（日）
大江町文化祭の協賛事業として通常展示の入館を無料とする。

村山地域 ◆ 東根市

23-1 第57回　東根市総合文化祭

◎10月30日（土）～11月7日（日）　9:00～17:00（最終日16:00）
【会　場】まなびあテラス・東の杜
（東根市中央南一丁目7-3・東根市本丸東3-1）
【問合せ】0237-42-1111
展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。
HP https://www.city.higashine.yamagata.jp

23-2 第45回　東根市総合書道展

◎11月18日（木）～11月21日（日）　9:00～18:00（最終日15:00）
【会　場】まなびあテラス（東根市中央南一丁目7-3）
【問合せ】0237-42-1111
市民から応募された作品の展示を行うとともに、優れた実績をもつ市内在住書家の作品を展示します。
HP https://www.city.higashine.yamagata.jp

村山地域 ◆ 東根市

24 まなびあテラス 無

市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館（市民ギャラリー）・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料（10月20日（水）～11月28日（日））

時 9:00～21:30（共用部分）
休 毎月第２及び第４月曜日（祝日の場合翌平日）
所 東根市中央南一丁目7-3
問 0237-53-0223
HP https://www.manabiaterrace.jp

24-1 ナカムラクニオのKINTSUGIアンソロジー展（仮）

◎10月20日（水）～11月28日（日）　～18:00（入場は30分前まで）
ナカムラクニオが手掛けた「呼継ぎ」の陶アート作品と、市民の器にまつわる物語の収集・再生プロジェクトを通して、「金継ぎ」の新たな可能性を考えていきます。

村山地域 ◆ 東根市

25 東の杜 無

地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の佇まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週火曜（祝日の場合翌平日）
所 東根市本丸東3-1
問 0237-48-7211
HP https://www.higashine.com/higashi-no-mori

村山地域 ◆ 尾花沢市

26 ほたるの里郷土資料館 無

当館は、平成22年3月31日に廃校となった旧牛房野小学校校舎を利用し平成23年６月に開館しました。市内の遺跡より出土した考古資料を始め農具や民具等の収集・保存・展示をしています。

●無料（通年）

時 9:00～16:00（最終入館16:00）
休 毎週火、水曜日（12月～3月までは、冬期休館となります。）
所 〒999-4214　尾花沢市大字牛房野635
問 0237-24-1187
HP http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/3792.html

村山地域 ◆ 尾花沢市

27 芭蕉、清風歴史資料館 無

当館は、昭和58年に開館し、芭蕉に関する資料と鈴木清風を始めとする尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展を始め、年数回特別展を開催しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00　11月～2月までは9:30～16:30（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌日の木曜日）
所 〒999-4227　尾花沢市中町５番36号
問 0237-22-0104
HP http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/2251.html

27-1 鈴木清風没後300年

◎９月16日（木）～11月16日（火）
大商人としての清風、俳諧書を３冊出版し芭蕉との交遊もあった俳人としての清風。また、念通寺を独力寄進で建てた敬虔な真宗門徒としての清風。鈴木清風の実像に迫る。

村山地域 ◆ 大石田町

28 大石田町立歴史民俗資料館 無

齋藤茂吉や金山平三、小松均など、町ゆかりの文人墨客の作品の他、町内に遺る貴重な文化財を中心に企画展を行っています。

●無料（10月30日（土）、31日（日））

時 10:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日、祝日の翌日
所 山形県北村山郡大石田町大字大石田乙37-6
問 0237-35-3440
HP http://www.town.oishida.yamagata.jp/life/gakushuusports/siryokan.html

28-1 大石田の齋藤茂吉とその周辺

◎9月4日（土）～11月7日（日）
齋藤茂吉門下の歌人でもあった日本画家・加藤淘綾の作品を中心に、茂吉の作品や両者の合作など、大石田時代の茂吉とその周辺にフォーカスします。

最上地域 ◆ 新庄市

29 新庄ふるさと歴史センター 無

城下町新庄の歴史・文化を紹介。雪国の民具約１万点やユネスコ無形文化遺産に登録されている「新庄まつりの山車行事」の最優秀山車２台を展示しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 毎週火曜日、祝日の翌日（休日または土・日の場合は開館）
所 新庄市堀端町4-47
問 0233-22-2188
HP http://www.city.shinjo.yamagata.jp

29-1 企画展「人間国宝　奥山峰石『鍛金の世界』」

◎7月9日（金）～12月20日（月）
人間国宝・奥山峰石氏の作品を鍛金の技法とともに紹介展示します。

29-2 企画展「ZENJIRO－５つの不思議展」

◎7月14日（水）～11月3日（水・祝）
新庄市名誉市民・近岡善次郎画伯の幅広い創作活動と絵画制作の深淵に迫ります。

29-3 企画展「新庄の偉人たち」

◎10月29日（金）～令和4年1月30日（日）
新庄市出身の偉人について、収蔵品とともに業績を紹介します。

最上地域 ◆ 新庄市

30 雪の里情報館 無

雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に“雪のふるさとづくり”情報を発信しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）
所 新庄市石川町4-15
問 0233-22-7891
HP http://yukinosato.jp/

最上地域 ◆ 真室川町

31 真室川町立歴史民俗資料館 無

山と人々の暮らしというテーマで開館した当館では、主に昭和初期の林業と農村での暮らしを紹介しています。また、当町出身の版画家、中川木鈴の作品を展示しています。

●無料（10月30日（土）、31日（日）※東北文化の日）

時 9:00（11月からは10:00）～16:30（11月からは16:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 真室川町大字新町233-1
問 0233-62-3511

31-1 企画展「木工芸遠田且弥のすべて」

◎10月16日（土）～11月21日（日）
9:00（11月からは10:00）～16:30（11月からは16:00）
50代から木工制作を始め、生涯で200体を超える作品を残した真室川町の木工芸作家の作品を紹介展示します。
HP http://www.yume-net.org/

最上地域 ◆ 鮭川村

32 第40回鮭川村総合芸術祭

◎11月3日（水・祝）　12:00～16:00
【会　場】鮭川村中央公民館（鮭川村大字京塚1324-2）
【問合せ】0233-55-3051
舞踊、民謡、民舞、読み聞かせなど、鮭川村内の文化芸術団体による舞台発表のほか、絵画や俳句、写真等の展示を行う。

置賜地域 ◆ 米沢市

33 伝国の杜　米沢市上杉博物館 無

国宝「上杉家文書」「上杉本洛中洛外図屏風」をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 ５月～11月　毎月第４水曜日、12月～3月は毎週月曜日（それぞれ祝日の場合は翌日）、年末年始（12月27日～１月１日）
所 米沢市丸の内1-2-1
問 0238-26-8001
HP https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/top.htm

33-1 開館20周年記念 企画展　上杉家伝来能面・能装束　～語りはじめた面袋～

◎10月16日（土）～12月8日（水）
上杉家伝来能面と意匠を凝らした面袋・面当にも焦点をあて、国内に散逸した上杉家旧蔵能面、能装束を一堂に集めて、上杉家と能楽の関わりや大名家の能道具管理などを紹介します。

33-2 常設展

◎通年
米沢・置賜の歴史と文化をテーマに構成。上杉氏の米沢入部から始まり、藩政の推移をたどりながら名君上杉鷹山の事績へと展開していく様子をお楽しみいただけます。

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

置賜地域 ◆ 米沢市

34 公益財団法人宮坂考古館

米澤地方の歴史、民俗資料である。甲冑、火縄銃、槍、屏風など米沢藩関係の重要文化財を多く展示しております。

時 10:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 米沢市東１丁目２番24号
問 0238-23-8530
HP www.miyasakakoukokan.com/

34-1 企画展「上杉家臣団の甲冑展」

◎4月20日（金）から11月28日（日）
上杉家臣団　鬼小島弥太郎、水原親徳、大熊伝兵衛信次、武田信清、斎藤朝信の５領展示しております。なかなか見る機会をないのでこの機会に是非。

置賜地域 ◆ 長井市

35 文教の杜ながい（丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館） 無

最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●無料（10月30日（土）、31日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 長井市十日町1-11-7
問 0238-88-4151
HP https://www.bunkyounomori.com/

置賜地域 ◆ 高畠町

36 まほろば・童話の里　浜田広介記念館 割

本記念館は、高畠町出身の浜田広介に関する資料を３万点以上を収蔵・展示しています。敷地内に生家も移築復元し、愛用の品々等を展示しています。

●割引（11月2日（火）～11月14日（日））　喫茶コーナーの飲み物　50円引き

時 9:00（12月～3月は9:30）～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、11月5日（金）
所 高畠町大字一本柳2110番地
問 0238-52-3838
HP http://hirosuke-kinenkan.jp

置賜地域 ◆ 高畠町

37 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 無

山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、弓矢・勾玉・石器等を作ることができます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 毎週月曜日、国民の祝日、5/6、11/4、年末年始（12月28日～1月4日）
※5月5日と11月3日は無料開館日
所 東置賜郡高畠町大字安久津2117
問 0238-52-2585
HP http://ukitamu.pupu.jp/

庄内地域 ◆ 鶴岡市

38 致道博物館 無

旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物3棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

●無料（10月30日（土）から11月28日（日）までの土・日曜日および祝日）
小中学生

時 9:00～17:00（12月～2月は16:30）（最終入館16:30（12月～2月は16:00））
休 12月～２月の水曜日、年末年始（12/28～1/4）
所 鶴岡市家中新町10-18
問 0235-22-1199
HP https://www.chido.jp/

38-1 日本名刀展シリーズ「山形ゆかりの刀工」

◎10月22日（金）～11月28日（日）
室町時代の月山派をはじめ、県内には名だたる刀工が多くいます。本展では、新々刀の祖・水心子正秀（赤湯）、その門人・大慶直胤（山形）、清麿の弟子・斎藤清人（温海）、米沢藩や庄内藩のお抱え刀工に加え、現代刀工まで、山形ゆかりの刀工の作刀を紹介します。
（協力：日本美術刀剣保存協会庄内支部）

38-2 はじめての刀剣講座

◎10月31日（日）、11月21日（日）　14:00～15:30
「山形ゆかりの刀工」展の開催に合わせ、矢口秀春先生をお迎えして刀剣講座を開催します。

庄内地域 ◆ 鶴岡市

39 鶴岡アートフォーラム 無

市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

●無料（通年）　中学生以下　参加イベントのみ

時 9:00～21:30
休 月曜日、ただし休日の場合は翌日
所 鶴岡市馬場町13-3
問 0235-29-0260
HP https://www.t-artforum.net/

39-1 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展 第３期　遠く、近く、描く。」

◎9月30日（木）～12月26日（日）
～17:30
今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求など、鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの作品を、季節やテーマを設けて10点程紹介します。

39-2 第76回山形県総合美術展覧会／第63回山形県こども絵画展覧会

◎11月17日（水）～23日（火・祝）　会期中無休
～17:30／金・土は18:30
（入場は30分前まで）
山形県内最大規模の総合美術公募展。受賞作全作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示。園児や小・中学生によるこども絵画展覧会も同時開催。

庄内地域 ◆ 鶴岡市

40 東田川文化記念館 無

旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂（明治時代に創建、山形県指定有形文化財）の２棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、中には平安時代後期と言われる日本一大きい独木舟が展示されています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 月曜日
所 鶴岡市藤島字山ノ前99
問 0235-64-2537
HP http://fujishima-bunka.jp/

庄内地域 ◆ 鶴岡市

41 大寶館 無

大正４年に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に開館しました。現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（1/29～1/3）
所 鶴岡市馬場町4-7
問 0235-24-3266

41-1 第44期企画展「～生誕150年～明治の文豪　高山樗牛の生涯」

◎4月1日（木）～令和4年3月29日（火）
鶴岡に生まれた高山樗牛は小説家・文芸評論家として活躍しました。生誕150年の今年は著書のほかに家族との写真や書簡、愛用品などを展示し、知られざる生涯を紹介します。

庄内地域 ◆ 鶴岡市

42 庄内藩校致道館 無

庄内藩主酒井家９代忠徳が、退廃した士風を刷新して藩政の振興を図るために文化２年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建造物であり、国の史跡に指定されています。

●無料（通年）

時 9:00～16:30
休 水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（1/29～1/3）
所 鶴岡市馬場町11-45
問 0235-23-4672

庄内地域 ◆ 鶴岡市

43 松ヶ岡開墾記念館 無

明治８年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「日本遺産サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料とともに展示・紹介しています。

●無料（通年）　中学生以下

時 9:00～16:00
休 水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（1/29～1/3）
所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29
問 0235-62-3985
HP https://samurai-yukarino-silk.jp

43-1 「松ヶ岡開墾150年」記念企画展～開墾の記録者　黒崎研堂～

◎4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
【会　場】松ヶ岡開墾記念館（松ヶ岡開墾場1番蚕室）
『開墾の記録者　黒崎研堂』をテーマとし、研堂の日誌が伝える幕末の混乱期の出来事や研堂の人となりや北海道開拓について紹介します。

庄内地域 ◆ 庄内町

44 内藤秀因水彩画記念館 無

元日本水彩画会理事長・内藤秀因の水彩画約2,000点を収蔵。四季の風景画を中心に、毎回テーマに沿って作品を展示しています。併せて庄内にゆかりある現代作家の作品も紹介しています。

●無料（通年）

時 9:00～平日｜【10月】19:00　【11月】18:00　土曜日曜｜17:00
休 月曜日、11月３日（水・祝）
所 山形県東田川郡庄内町余目字三人谷地58-1
問 0234-43-3039
HP https://www.town.shonai.lg.jp/naito/

44-1 Image　本から写真へ

◎10月12日（火）～11月21日（日）
庄内町出身の写真家、本間聡美氏の個展を開催します。
本展では、「美術×本＝？」をテーマとした写真をご紹介します。本間氏が本を読み、心に残った文章から想起したイメージを写真として表現。本から写真への翻訳を試みます。

44-2 第119回収蔵品展

◎10月12日（火）～11月21日（日）※予定
館収蔵品より、秋の風景が描かれた作品約50点をご紹介いたします。

庄内地域 ◆ 庄内町

45 庄内町亀ノ尾の里資料館 無

おいしいお米のルーツ「亀ノ尾」の生みの親、阿部亀治をはじめとする７人の水稲民間育種家の資料や農業改良史に関わる資料、昔の農具や民具を展示しています。

●無料（通年）

時 9:00～19:00
休 12月29日～１月３日
所 庄内町南野字十八軒21-1
問 0234-44-2162
HP https://www.wagounosato.jp

45-1 第95回企画展　館収蔵品展 －奥山重右衛門コレクションから－

◎7月31日（土）～11月28日（日）
旧大和村古関（現庄内町古関）の旧家奥山重右衛門家に伝わる美術品を公開します。

庄内地域 ◆ 酒田市

46 酒田市立資料館 無

国府跡と考えられている城輪柵、北前船と酒田商人の繁栄、戊辰戦争、酒田大火などの常設展のほか、年５回企画展を行い、酒田の考古・歴史・民俗などを紹介しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30
休 【４月～11月】無休　【12月～３月】月曜日（祝日の場合は翌日）
所 酒田市一番町8-16
問 0234-24-6544
HP http://www.city.sakata.lg.jp/bunka/bunkazai/bunkazaishisetsu/siryoukan/sakatashi_shiryoukan.html

46-1 企画展「郵便制度150年　郵便と酒田」

◎9月11日（土）～11月23日（火・祝）
日本における郵便制度が開始から150年の節目を迎えることを記念した企画展です。明治から現代までの文章や、写真などの資料から、郵便が伝える酒田の歴史・風俗を紹介します。

庄内地域 ◆ 酒田市

47 本間美術館

名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、新館では古美術から現代芸術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情をお楽しみ下さい。

時 9:00～４月～10月 17:00　11月～３月 16:30（最終入館閉館の30分前まで）
休 ３月～11月　無休　12月～２月　火・水曜日　年末年始
所 酒田市御成町7-7
問 0234-24-4311
HP http://www.homma-museum.or.jp

47-1 江戸の風景画

◎10月15日（金）～12月13日（月）
絵画における最も身近で親しまれてきたテーマである風景。日本各地の山や海などの景勝地や名所、何気ない自然の中での暮らしなどが描かれた江戸時代の風景画を紹介します。

47-2 鑑賞プログラム「江戸時代の酒田へタイムスリップ」

◎11月3日（水・祝）　11:00～（20分程度）
「酒田袖之浦・小屋之浜之図」をもとに、北前船で繁栄した酒田の歴史を学びます。

庄内地域 ◆ 遊佐町

48 旧青山本邸 無

貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年（1890）に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

●無料（11月3日（水・祝）文化の日　入館料無料）

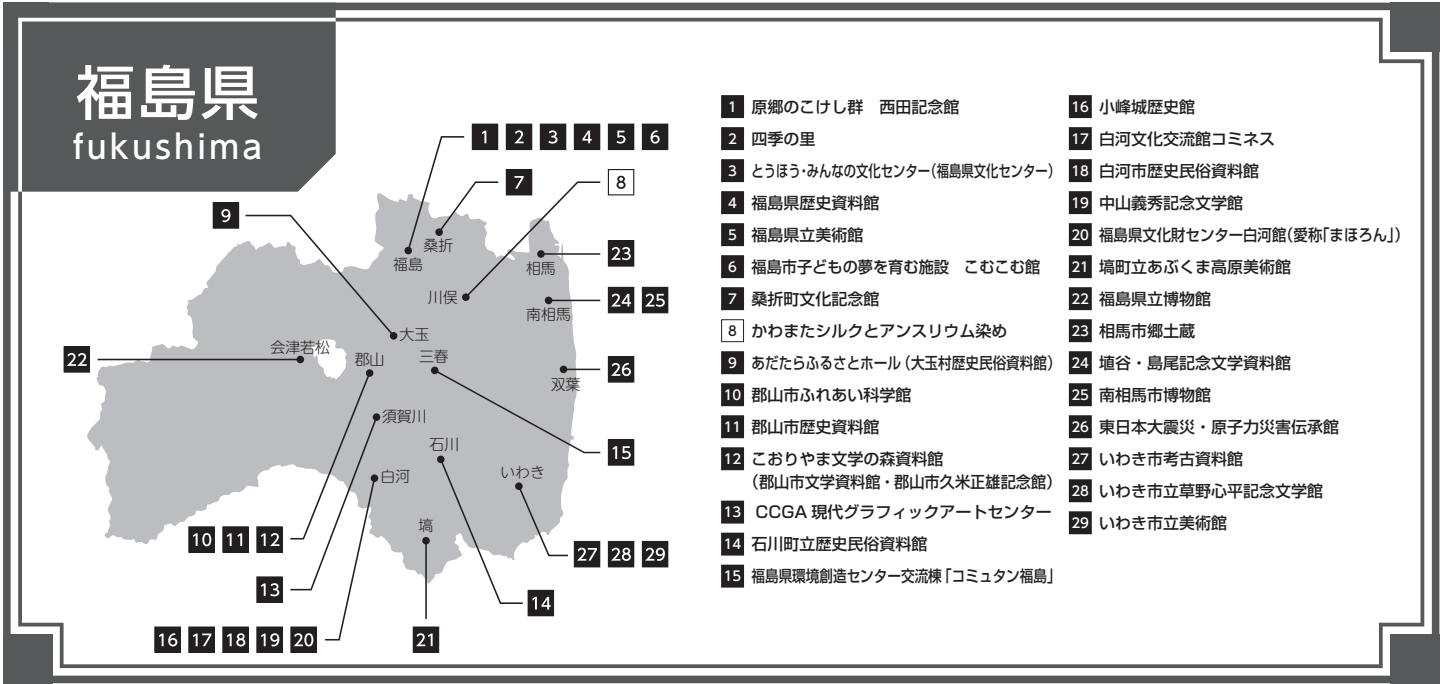
時 9:30（12/1から3/31まで 10:00）～16:30（12/1～3/31まで 16:00）
（最終入館16:00まで（12/1～3/31まで 15:30））
休 月曜日及び12月29日～1月3日　月曜日が祝祭日に当たる場合は翌日休館
所 遊佐町比子字青塚155
問 0234-75-3145
HP http://www.town.yuza.yamagata.jp

村山地域 ◆ 天童市

49 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館） 割

旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

●割引（10月30日（土）、31日（日））　常設展示と企画展「天童の人々と信仰」入館料：一般220円を160円、高校生110円を70円、障がい者110円を80円

時 9:30～18:00（最終入館17:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝日の時は祝日明の日）、12月29日～1月3日
所 天童市五日町二丁目４番８号
問 023-653-0631
HP https://tendo-gunyakusyo.jp

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 福島市

1 原郷のこけし群　西田記念館 無

伝統こけし研究の第一人者故西田峯吉氏蒐集のこけしや資料を中心に展示しています。3つの展示室でこけしの歴史、特徴、戦前の貴重なこけしを紹介しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合翌日）
所 福島市荒井字横塚3-183（アンナガーデン内）
問 024-593-0639
HP http://nishidakinenkan.or.jp/

1-1 「美輣（みろく）展30年の軌跡」

◎8月3日（火）～11月30日（火）

「美輣展」とは、伝統こけし若手工人の親睦と創作意欲の高揚を目的に平成３年に発足した「美輣会」による展示会です。今年の30回で終止符を打つその功績を讃えご紹介します。

◆ 福島市

2 四季の里 割

大規模な農村公園で、園内には工芸館・農園レストラン・木もれび広場、バラ園・じゃぶじゃぶ池などがあり、こけしの絵付け体験などもでき大人から子供まで楽しめる施設です。

●割引（10月31日（日）～11月1日（月））　土湯こけし絵付け体験　体験料金10%OFF

時 9:30～16:30（最終受付14:00）
休 無し
所 福島市荒井字上鷺西1-1
問 024-593-0101
HP https://www.f-shikinosato.com/

◆ 福島市

3 とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター） 特

福島市のシンボルである信夫山の麓にある1,752席の大ホールをはじめ、県内最大級の展示室などを有する複合施設です。

●特典（10月7日（木）・8日（金）、11月23日（火・祝））「東北文化の日」リーフやHPを見て来た、という方　福島県文化センターオリジナルクリアファイルをプレゼント

時 8:30～19:00
休 10/4・18、11/8・22
所 福島市春日町5-54
問 024-534-9191
HP https://www.fcp.or.jp/culture/

3-1 名作シネマ

◎10月7日（木）・8日（金）　10:00～15:00

文化庁の優秀映画鑑賞推進事業等を利用し、日本の映画史を代表する作品のフィルム上映による鑑賞機会を提供します（１日券：500円、２日通し券：800円）。事前予約優先。

3-2 “文化”で拓く未来～高校生によるアート オン ステージ～

◎11月23日（火・祝）　14:30～16:00

コロナ禍において、オンライン等で発表や大会を実施せざるを得なかった高校生の文化活動を舞台で公開します（入場無料）。

◆ 福島市

4 福島県歴史資料館 無

公文書・古文書を中心に福島県の歴史資料を保存管理しています。展示観覧のほか、収蔵資料の閲覧利用（前日の午後３時までに電話でお申し込みください）が可能です。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 不定休（月に2回程度、メンテナンス休館あり）
所 福島市春日5-54
問 024-534-9193
HP https://www.fcp.or.jp/history/

4-1 只見線復旧応援「奥会津の古文書－只見町石伏・田子倉地区を中心に－」

◎8月7日（土）～11月3日（水・祝）

只見線の早期復旧を応援するため、奥会津ゆかりの古文書をシリーズで取り上げる展示の第５弾で、只見町の古文書を展示し、只見川流域の山村の生活実態を明らかにします。

4-2 新公開史料展

◎11月20日（土）～令和4年3月27日（日）

令和２年度に整理を行った『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第52集で公開した史料のなかから、代表的な史料を展示し、紹介します。

4-3 移動展「習いの手引き」

◎10月8日（金）～11月3日（水・祝）
9:30～平日19:00、土日祝17:30

【会　場】福島県立図書館（福島市森合字西養山1）

【問合せ】024-535-3218

当館でかつて開催した展示の移動展です。当館が収蔵する江戸時代から明治時代にかけての教育に関する史料を紹介します。

HP https://www.library.fcs.ed.jp/

◆ 福島市

5 福島県立美術館 無

常設展示室では、本県出身の関根正二や齋藤清の他、国内外の収蔵作品を年間４回展示替えをしながら紹介し、企画展示室では、様々なテーマの企画展を年４回程度開催します。

●無料（11月2日（火）～7日（日））　高校生以下
●無料（11月3日（水・祝））　常設展示のみ

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝祭日にあたる場合は開館）、祝祭日の翌日（土日にあたる場合は開館）、年末年始（12月28日～1月4日）
所 福島市森合字西養山１番地
問 024-531-5511
HP https://art-museum.fcs.ed.jp/

5-1 THE ドラえもん展 FUKUSHIMA　2021

◎9月23日（木・祝）～11月23日（火・祝）

国内外で活躍する28組のアーティストが、この展覧会のために、様々な発想や技法によって生み出した新たなドラえもん作品をお届けします。

◆ 福島市

6 福島市子どもの夢を育む施設　こむこむ館

"子どもの夢"を基本テーマとして子どもたちに豊かな出会いを提供し、創造力や科学する心を育て、また芸術文化の普及向上を図る教育文化施設です。

時 9:30～19:00
休 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその次の平日）、12/31、1/1
所 福島市早稲町1-1
問 024-524-3131
HP https://www.f-shinkoukousha.or.jp/comcom/

6-1 秋のこむこむまつり

◎11月3日（水・祝）　10:00～16:00

春・夏・秋・冬に開催しているこむこむまつり。昨年はオンラインでの開催となりましたが、今年の秋のこむこむまつりはこむこむ館での開催予定です！

6-2 こむこむジャスフェスティバル

◎11月28日（日）　10:00（予定）～17:00（予定）

こむこむがお届けするジャズの祭典♬ジャズ７団体（予定）ほどによるジャズフェスティバル！

伊達郡 ◆ 桑折町

7 桑折町文化記念館 無

貴族院議員角田林兵衛種徳翁収集の、江戸、明治初期の代表的作者による日本画を中心に書画約400点を収蔵しています。「旧伊達郡役所」は、国指定重要文化財に指定されています。

●無料（10月30日（土）・10月31日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 ・月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は開館）
・祝日・振替休日の翌日（土・日曜日、祝日は開館）
・年末年始12/29～1/3
・展示替期間
・９月末まで地震による復旧工事のため、休館中
所 桑折町字陣屋12
問 024-582-5507
HP https://www.town.koori.fukushima.jp/kankou/sightseeing/4/index.html

7-1 全国山城サミット桑折大会

◎10月30日（土）　10:00～15:00
10月31日（日）　9:30～15:00
ライブ配信で開催

【問合せ】024-582-2408

第28回全国山城サミット桑折大会を、史跡桑折西山城跡を舞台に、ライブ配信で開催します。城郭考古学者千田嘉博先生と春風亭昇太師匠の歴史トークは必見です。当日は、YouTubeのライブ配信でお楽しみください。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

HP https://www.town.koori.fukushima.jp/kankou/activity/fes_event/yamajirosummit2021_inKoori/index.html

伊達郡 ◆ 川俣町

8 かわまたシルクとアンスリウム染め

◎10月30日（土）から令和4年1月16日（日）
9:00～16:30

【会　場】おりもの展示館
（川俣町大字鶴沢字東13-1）

【問合せ】024-565-4889

かわまたシルクは1,400年もの長い歴史があり、熱帯の花であるアンスリウムは、近年この地で育てています。その２つの時代を越えたフュージョンをぜひご体感ください。

HP https://www.town.kawamata.lg.jp/site/kanko-event/silkpia-osusume.html

安達郡 ◆ 大玉村

9 あだたらふるさとホール（大玉村歴史民俗資料館） 無

大玉村の縄文時代から古墳時代の土器や埴輪をはじめ、考古、歴史、民俗資料を展示しています。江戸後期建築の旧後藤家住宅を館内に移築展示しています。季節に合わせて年中行事を再現し伝承する活動も行っています。

●無料（10月27日（水）～11月4日（木））

時 9:30～18:30（最終入館18:00）
休 火曜日、年末年始
所 大玉村玉井字西庵183
問 0243-48-2569
HP http://www.vill.otama.fukushima.jp

9-1 ふるさと歴史講演会

◎11月3日（水・祝）

◆ 郡山市

10 郡山市ふれあい科学館

JR郡山駅前の高層ビル「ビッグアイ」の最上部に位置する「宇宙」をテーマとした科学館です。ホワイエでは無料で企画展が行われ、今回は開館20周年を記念しての作品展示となります。

時 10:00～17:45（最終入館17:00）
休 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）12/31、1/1
所 郡山市駅前二丁目11番１号　ビッグアイ20F～24F
問 024-936-0201
HP http://www.space-park.jp

10-1 ホワイエ企画展

◎通年

【会　場】23階ホワイエ

23階ホワイエでは、さまざまな天体写真を中心に美しく神秘的な宇宙の姿を紹介しています。（開催内容により異なります）

◆ 郡山市

11 郡山市歴史資料館 無

市内の遺跡から出土した旧石器や考古資料、江戸時代や明治の様子を知ることができる古文書など、旧石器時代から近代に至るまでの郡山の歴史を分かりやすく説明・展示しています。

●無料（通年）

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、月末日（その月の最終平日）、年末年始（12月28日～1月4日）
所 郡山市麓山一丁目８番３号
問 024-932-5306
HP https://www.city.koriyama.lg.jp/bunka_sports_kanko/bunka/5/9445.html

11-1 企画展「旧二本松藩士族と大槻原開墾～桑野村ものがたり」

◎10月8日（金）～令和4年3月30日（水）

二本松藩士と安積郡大槻原開墾事業を収蔵資料で紹介し、この開墾の成功が、安積疏水路開削と各地の士族を移住させる国営安積開墾事業の呼び水となったことを紹介します。

◆ 郡山市

12 こおりやま文学の森資料館（郡山市文学資料館・郡山市久米正雄記念館） 無

文学資料館では、郡山ゆかりの作家10名について展示を行っています。久米正雄記念館は、久米正雄の居宅を移築復元したものです。

●無料（10月9日（土）～12月5日（日））　特別展示のみ　特別企画展　久米正雄生誕130年記念「久米正雄と世界旅行」　こおりやま文学の森資料館常設展共通

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 郡山市豊田町３番５号
問 024-991-7610
HP http:www.bunka-manabi.or.jp/bungakunomori/

◆ 須賀川市

13 CCGA現代グラフィックアートセンター 無 特

CCGAは1995年に開館したグラフィックアート専門の美術館です。アメリカ現代版画と戦後日本のグラフィックデザインのコレクションを中心に、作品の収集・保存・公開を行っています。

●無料（10月30日（土）および31日（日））
●特典（10月30日（土）および31日（日））　ご来館先着10名　ポストカードをプレゼント

時 10:00～17:00（最終入館16:45）
休 月曜日（祝・振替休日の場合はその翌日）、祝日の翌日（土日にあたる場合は開館）
所 須賀川市塩田宮田１
問 0248-79-4811
HP https://www.dnpfcp.jp/foundation/

石川郡 ◆ 石川町

14 石川町立歴史民俗資料館 無

「日本三大ペグマタイト鉱物産地」に数えられる石川町。緑柱石、水晶、電気石、ざくろ石等、日本最大級の鉱物結晶が多数展示されています。

●無料（通年）

時 9:00～16:00（最終入館15:30）
休 毎週月曜日（祝日の場合、翌平日）、12月28日～１月４日
所 石川町字高田200-2
問 0247-26-3768
HP http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/admin/material/

田村郡 ◆ 三春町

15 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」 無

ふくしまの環境のいまを知り、放射線について学び、ふくしまの未来を描く展示施設。触れる地球や霧箱、環境創造シアターなど体験型の展示や楽しいイベントを実施しています。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日　※月曜日が祝日の場合は翌平日、年末年始（12/29～1/3）
所 三春町深作10番２号
問 0247-61-5721
HP https://www.com-fukushima.jp

15-1 第５回福島県環境創造シンポジウム　わたしたちのミライPROJECT

◎11月20日（土）　10:00～16:15（予定）

福島県の環境回復・環境創造のために活動する様々な団体の取組紹介やパネルディスカッションを通して、これからの福島県の未来について考え、行動につなげることを目的としたシンポジウムを開催します。要事前申込。（https://www.fukushima-kankyosozo.jp/R03ecsymposium.html）

◆ 白河市

16 小峰城歴史館 無

史跡小峰城跡のガイダンス施設です。江戸時代の小峰城をCGで復元したVRシアターやジオラマなどのほか、歴代城主に関する古文書や美術工芸品を展示しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日
所 白河市郭内1-73（城山公園内）
問 0248-24-5050
HP http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

16-1 特別企画展「今井珠泉寄贈作品展」

◎11月14日（日）～12月19日（日）

白河出身の院展画家・今井珠泉画伯より、院展受賞作を含む作品多数が寄贈されたことをうけて、受贈作品を展示し、広く紹介する展覧会です。

◆ 白河市

17 白河文化交流館コミネス 特

松平定信公の精神に基づく『市民共楽』を基本理念とし、白河文化交流館コミネスは、誰もが気軽に訪れることができるよう、白河の文化を創造し発信していきます。

●特典　「にんげん日記」チケット５名様　招待
●特典　「リシャールガリアーノ」コンサート　チケットペア３組招待
■応募方法：ハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、「コミネス事業課」まで応募してください。
■締　　切：10月31日（日）必着
■当選発表：発送をもって発表とします。（11/7ごろ）

時 9:00～22:00
休 火曜日
所 白河市会津町1-17
問 0248-23-5300
HP http://cominess.jp

17-1 東京都交響楽団コンサート

©Rikimaru_Hotta

◎10月31日（日）　15:00～17:00

ミュンヘン国際音楽コンクール優勝の新鋭・佐藤晴真と、小泉和裕率いる都響による至高のドヴォルザーク！

指揮　小泉和裕　　チェロ　佐藤晴真

17-2 第25回しらかわ音楽の祭典

◎11月6日（土）　9:15～17:00

市民音楽祭。市内の小学校・中学校・高校および社会人団体による合唱、合奏の発表があります。

17-3 トム・プロジェクト　プロデュース「にんげん日記」

◎11月13日（土）　18:00～20:00

2019年に紀伊國屋演劇賞の団体賞に選ばれた劇団桟敷童子の作家、東憲司が、トム・プロジェクトに新作を書き下ろします。

【出演】小野武彦　高橋長英　村井國夫　大手忍　賀来千香子

17-4 リシャール・ガリアーノ・ジャパンツアー2021　～ピアソラ生誕100周年によせて～

◎11月21日（日）　14:00～16:00

客席を総立ちにさせる熱狂のステージ！　ピアソラも認めた世界№1アコーディオン奏者４年ぶりの来日公演。

【出演】リシャール・ガリアーノ　トリオ
寺井尚子（特別ゲスト／ジャズ・ヴァイオリン）

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間

◆ 白河市

18 白河市歴史民俗資料館 無

平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

●無料（通年） 常設展示のみ

時 9:00～16:00（最終入館16:00）
休 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日
所 白河市中田7-1
問 0248-27-2310
HP http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

18-1 平常展示「白河の歴史と文化」

◎通年
平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

◆ 白河市

19 中山義秀記念文学館 無

昭和13年に第７回芥川賞を受賞するなど、偉大な文化的業績を残した作家「中山義秀」の功績に対して贈られた賞牌や数多くの著作・遺品を展示しています。図書館も併設しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）、11月3日（水・祝））

時 10:00～18:00（土・日・祝日は17:00）（最終入館17:30（土・日・祝日は17:00））
休 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始
所 白河市大信町屋字沢田25
問 0248-46-3614

19-1 テーマ展「義秀と白河結城氏」

◎10月1日（金）～12月5日（日）
中山義秀の小説「感忠銘」と、南朝の重臣として活躍した結城宗広を顕彰する磨崖碑「感忠銘」、および「白河結城氏」に関する展示を行います。

○ギャラリートーク　10月10日（日）13:30～15:00
テーマ展「義秀と白河結城氏」の展示解説と小説「感忠銘」の朗読会を行います。
定員20名（要申込み）

◆ 白河市

20 福島県文化財センター白河館（愛称「まほろん」） 無

福島県内の遺跡から見つかった資料の収蔵保管のほか、展示、研修、教育普及、体験学習などを行う公開施設です。

●無料（通年）

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日・振替休日、11月22日を除く）、祝日の翌平日、年末年始
所 白河市白坂一里段86
問 0248-21-0700
HP https://www.fcp.or.jp/mahoron/

20-1 福島県文化財センター白河館20周年記念企画 法正尻遺跡展３「複式炉の時代」

◎10月16日（土）～12月19日（日）
855点が国の重要文化財に指定されている法正尻遺跡の出土品を展示する企画の第3回です。縄文時代中期後半の出土品に加え、県内の中期終末～後期初頭の資料を展示します。

東白川郡 ◆ 塙町

21 塙町立あぶくま高原美術館

旧那倉小学校を改装し、２階は町出身の画家・書家、お笑いマンガ道場の富永一朗氏の作品を常設展示し、１階は地域の作家の作品展を開催する美術館として活用しています。

時 10:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は水曜日）・火曜日
所 塙町大字那倉字吉元86-2
問 0247-42-2510
HP http://www.town.hanawa.fukushima.jp/page/page000370.html

◆ 会津若松市

22 福島県立博物館 無

福島県の歴史、文化、地質などに関する資料を常設展示しています。原始から近現代までの通史展示、資料のジャンル別に民俗・自然・考古・美術などの部門展示があります。

●無料（11月3日（水・祝）） 常設展示のみ
●無料（通年） 高校生以下

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は火曜日）、祝日の翌日（土・日にあたる場合は開館）、ただし、11月４日（木）・11月24日（水）は開館
所 会津若松市城東町１番25号
問 0242-28-6000
HP https://general-museum.fcs.ed.jp/

22-1 秋の企画展　ふくしま 藁の文化～わらって、すげぇんだがら～

◎10月9日（土）～12月19日（日）
俵引きや大わらじ、村境を守るわら人形など、巨大なわら製品を用いる祭りや行事は福島県内に広く見られます。福島県立博物館の誇る「東日本わら人形コレクション」も一挙公開！

【観覧料】一般・大学生800円（20名様以上の団体640円）、高校生以下無料

◆ 相馬市

23 相馬市郷土蔵 無

農業や漁業、養蚕業に使われていた道具をはじめ、生活の中で使われていた民具などの民俗資料約500点が保存・展示されています。

●無料（通年）

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 相馬市中村字北町51番地の１
問 0244-32-1234

◆ 南相馬市

24 埴谷・島尾記念文学資料館 無

戦後文学の代表的作家でともに南相馬にゆかりの埴谷雄高と島尾敏雄の直筆原稿、遺品、書籍等資料や業績をはじめ、南相馬ゆかりの文化人の業績等を紹介する記念館。

●無料（通年）

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日、12月29日から翌年１月３日まで、展示入替期間
所 南相馬市小高区本町二丁目89番地の１　小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内
問 0244-66-1011
HP https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/sections/61/6170/61704/index.html

24-1 原町区芸術文化協会文化祭

◎11月13日（土）・14日（日）　9:30～15:00
【会　場】南相馬市民文化会館（ゆめはっと）（南相馬市原町区本町二丁目28-1）
⑴文芸美術生活文化部門の展示・発表
⑵音楽芸能部門の発表

◆ 南相馬市

25 南相馬市博物館 無

相馬野馬追祭場地の東側に位置する博物館。国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、市および周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマに展示しています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
休 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
所 南相馬市原町区牛来字出口194番地
問 0244-23-6421
HP https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/culture/museum/index.html

25-1 企画展「中村藩と近代のはじまり」

◎11月3日（水・祝）～令和4年1月23日（日）
幕末から廃藩置県までに焦点を当て、新しい時代を迎えた中村藩を紹介します。

双葉郡 ◆ 双葉町

26 東日本大震災・原子力災害伝承館

2011年3月11日に発生した東日本大震災および原子力災害の記録と記憶を防災・減災の教訓として国や世代を超えて後世へ伝える施設です。

●無料（11月6日（土）） イベントのみ　※展示室内見学の際は入館料が必要です。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日。祝日の場合は翌平日が休館日、年末年始（12/29～1/3）
所 双葉町大字中野字高田39
問 0240-23-4402
HP https://www.fipo.or.jp/lore/

26-1 イベント「あの日からの経験をふくしまの未来へ」

◎11月6日（土）
震災から10年が経過した今年、震災の記憶や記録、そして教訓を改めて広く発信するため、トークセッションや防災体験、復興の現状を学ぶフィールドワーク等のイベントを行います。

◆ いわき市

27 いわき市考古資料館 無

いわき市内の旧石器時代から江戸時代の遺跡から出土した約1,500点の土器や石器、陶磁器、土偶、埴輪などが展示されていて、いわきの歴史を感じることができます。

●無料（通年）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 １月１日、毎月第３火曜日
所 いわき市常磐藤原町手這50-1
問 0246-43-0391
HP http://www.iwaki-koukoshiryoukan.jp/

27-1 古代まつり

◎11月7日（日）　9:30～15:00
勾玉づくりや火おこしなど古代の人たちの知識と技（ワザ）を体験することができます。
※一部事前申込み制のものがあります。
くわしくはお問い合わせください。

◆ いわき市

28 いわき市立草野心平記念文学館

詩人・草野心平の故郷いわき市小川町に立地する文学館です。館内には常設展示室、企画展示室、えほんのひろば、文学プラザ、小講堂などがあり、様々な事業を展開しています。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日
所 いわき市小川町高萩字下夕道１番地の39
問 0246-83-0005
HP http://www.k-shimpei.jp/

28-1 企画展「新収蔵品展」

◎10月9日（土）～12月19日（日）
本展では、平成23年度以降に収蔵した資料を中心に紹介します。草野心平の自筆原稿や戦前の掲載誌、草野心平研究者として知られる故・深澤忠孝氏の研究資料などを紹介します。

28-2 来館者による詩作

◎通年
文学プラザでは、来館者が自由に詩を作ることができます。作品は約１か月後から文学プラザ内のタッチパネルで閲覧できます。

◆ いわき市

29 いわき市立美術館 無

常設展では国内外の戦後の現代美術といわきゆかりの美術を展示しています。バラエティに富んだ企画展のほか、「みる」「きく」「つくる」普及活動も行っています。

●無料（11月3日（水・祝）） 常設展示のみ
●無料（11月23日（火・祝）） 常設展示のみ

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
所 いわき市平字堂根町4-4
問 0246-25-1111
HP http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html

29-1 サーリネンとフィンランドの美しい建築

◎11月6日（土）～12月19日（日）
フィンランドを代表する建築家エリエル・サーリネン（1873-1950）の日本初の展覧会。大規模な国家事業をはじめ、住宅や家具のデザインなど多彩な仕事を紹介します。

29-2 ニューアートシーン・イン・いわき　西成田洋子　－記憶の森－

◎11月6日（土）～12月19日（日）
使い古された衣服などの日用品を用い、それらに宿る記憶の残滓を造形化しようとする作品で知られる西成田洋子氏の仕事を、１階ロビーで紹介します。

29-3 映画『コロンバス』上映会＋トークセッション

◎11月13日（土）　13:30～16:30
【会　場】いわきアリオス本館4階小劇場（いわき市平字三崎１－６）
【問合せ】0246-22-5800
「サーリネンとフィンランドの美しい建築」関連事業。上映会後、五十嵐太郎氏（建築史家）と豊田善幸氏（中之作プロジェクト）をお招きし、トークセッションを行います。
HP https://iwaki-alios.jp

掲載内容は変更になる場合があります。施設は年末年始、その他臨時で休館する場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

時 開館時間　休 休館日　所 所在地　問 問い合わせ先　HP ホームページアドレス　※カッコ内は実施期間